

---

# ALL-IN-WONDER™ PRO

## インストール/セットアップ ユーザーズ ガイド

Version 4.0

P/N 137-70044-40 Rev. D



© Copyright 1998, by ATI Technologies Inc.

ATI Technologies Inc. が特に承認を記していない場合についても、本ガイドまたはその一部の複製に関わる、すべての権利は保有されるものとします。

機能および仕様については、予告なしに変更することがあります。商標または登録商標はそれぞれの所有者によって所有されています。

ALL-IN-WONDER PRO, RAGE PRO TURBO, RAGE II, ATI-TV – ATI Technologies Inc.;  
dbx – dbx Professional Products; Direct3D, NetMeeting, WebTV, Windows 3.1x, Windows 95,  
Windows 98, Windows NT – Microsoft Corp.; Indeo, InterCast, Pentium, Pentium Pro –  
Intel Corporation; OS/2, OS/2 Warp, VGA – International Business Machines Corp.;  
VESA – Video Electronics Standards Association; WaveTop – WavePhore Inc.;

## 注意

当製造会社は、本書および本書で説明している製品に対して、予告なしに変更を行う権利を保有します。本書における技術的または編集上の誤りや記載漏れ、また本ユーザズガイドの提供、実行、使用によって生じた付随的または間接的な損害につきましては、当製造会社は一切責任を負うものではありません。

当製造会社は、本書で説明している方法に基づき製品が相互接続されることによって、既存のまたは将来の特許権は侵害されるものではない、とする旨の表示は行っておりません。また本書に記載されている説明が、本書の説明にしたがって組み立てられた機器の製造、使用、販売を行う認可の権限を含意することはありません。

PCI アクセラレータは、PCI ローカルバス標準をサポートするようにデザインされています。コンピュータによっては、独自のローカルバス回路を採用しているものがあり、当製造会社のローカルバスカードと互換性がない場合があります。さまざまなコンピュータ上の正常に動作することを確認しておりますが、当製造会社は、このカードとご使用になるシステム間で互換性に関する問題が発生しても一切責任を負うものではありません。カードを実際にインストールされる前に、コンピュータシステムの代理店や販売店に確認をとることをおすすめします。

## 製品に関する注意

### Macrovision Corporation

このデバイスはアメリカ合衆国特許番号 4,631,603,4,577,216,および 4,819,098 とその他の知的所有権により保護されています。

このデバイスの Macrovision コピー プロテクション テクノロジは、Macrovision が書面により認証した場合を除き、必ず Macrovision に認証されていなければならない、家庭およびその他の限定されたペーパービューでのみ利用できます。リバースエンジニアリングおよび分解は禁止されています。

### Dolby\* Laboratories, Inc.

製造者は Dolby Laboratories によりライセンスを受けています。この製品には、国際およびアメリカ合衆国の著作権法により保護されている非公開のプログラムが含まれています。これらは機密情報であり、所有権は Dolby Laboratories Licensing Corporation にあります。これらの情報のすべてまたは一部の複製または公開、または派生する作業は、Dolby Laboratories Licensing Corporation が特別に許可した場合を除いて禁止されています。Copyright 1992 - 1997 by Dolby Laboratories, Inc. All rights reserved.

\* "Dolby" およびダブル D 記号は Dolby Laboratories の商標です。

# 目次

はじめに .....	5
このガイドの使い方 .....	6
ALL-IN-WONDER PRO とは? .....	7
必要なシステム環境 .....	9
このガイド以外の情報について .....	10
オンライン マニュアル .....	10
ハードウェアとソフトウェアのインストール .....	11
コンピュータの準備 .....	12
ハードウェアのインストール .....	12
ATI 拡張 Windows® 95 / Windows® 98 ソフトウェアのインストール .....	16
Windows® 95 / Windows® 98 用拡張ドライバと ATI VIDEO PLAYER のインストール .....	16
入力アダプタと出力アダプタ .....	19
Windows® 95 / Windows® 98 のボリューム コントロール .....	22
テレビ受信に関するヒント .....	23
DOS ゲームで VESA BIOS Extensions を使う .....	23
ALL-IN-WONDER PRO の使い方 .....	25
ATI VIDEO PLAYER の使い方 .....	26
タスク コントロール パネル .....	26
モードの変更 .....	27
ALL-IN-WONDER PRO — コントロール パネル .....	28
音量の操作 .....	29
音声のミュート .....	29
表示パネル .....	29
表示パネルのサイズ変更 .....	29
パネルの取り付け、取り外し .....	30
オンライン ヘルプ .....	31
メディア ファイルの再生 .....	32
インタラクティブ ディスクの再生 (Video CD 2.0) .....	33
オーディオ CD の再生 .....	33
テレテキスト .....	35
MediaNet .....	35
インテリジェント TV チューナー .....	36
機能 .....	36
TV チューナーの使い方 .....	37
TV チューナーを設定する .....	38
TV チャンネルを有効にする .....	39

## ALL-IN-WONDER PRO の使い方 (続き)

拡大と縮小 .....	39
ホットワード .....	40
チャンネル ロック .....	41
プログラム ロック .....	42
ビデオ デスクトップ .....	43
クローズド キャプションのテキストを表示する .....	43
ビジュアル チャンネル選択 .....	44
スケジュール表示 .....	45
デジタル VCR .....	46
TV マガジン .....	47
インスタント リプレイ .....	48
セカンダリ オーディオ プログラム (SAP) .....	49
テレビを ALL-IN-WONDER PRO カードに接続する .....	49
ビデオ、オーディオのキャプチャ .....	51
スチル画像のキャプチャ .....	52
ビデオのキャプチャ .....	52
ビデオデッキまたはビデオカメラからオーディオおよび ビデオを ALL-IN-WONDER PRO にキャプチャする .....	53
キャプチャしたビデオとオーディオの再生 .....	55
キャプチャしたビデオとオーディオの編集 .....	55
ATI VIDEO PLAYER の設定 .....	56
Windows® 98 ユーザーの方へ .....	59
Windows® 98 のマルチモニタ サポート .....	60
NetMeeting™ 2.1 .....	61
ヒントとトリック .....	63
ビデオ メール .....	64
ストップモーション アニメーション .....	64
セキュリティ カメラ .....	64
リファレンス .....	65
診断プログラムの実行 .....	66
トラブルシューティングのヒント .....	67
基本的なトラブルシューティングのヒント .....	67
CD オーディオ コネクタ .....	69
ビデオ キャプチャ .....	70
ATI VIDEO PLAYER を削除するには .....	70
ATI マルチメディア チャンネル (AMC) .....	72
仕様 .....	73
ALL-IN-WONDER PRO ビデオモード一覧表 .....	74
Compliance Information .....	76

## 第 1 章

# はじめに

コンピュータ、テレビ、ビデオの統合環境へようこそ！ATI の最新のテクノロジーで、コンピュータ上のテレビ、グラフィック、ビデオ表示を格段に改善します。

ATI の ALL-IN-WONDER PRO は、強力なテレビ、2D グラフィック、3D グラフィック、ビデオ アクセラレータです。この機能により、コンピュータのグラフィック、ビデオ機能を引き上げることが可能です。

このガイドでは、ALL-IN-WONDER PRO のインストール方法に関する情報を紹介します。



### 本章の内容...

- [このガイドの使い方](#) (ページ 6)
- [ALL-IN-WONDER PRO とは?](#) (ページ 7)
- [必要なシステム環境](#) (ページ 9)
- [このガイド以外の情報について](#) (ページ 10)

## このガイドの使い方

次にこのガイドの構成を示します:



**ハードウェアとソフトウェアのインストール** (ページ 11) では、コンピュータにカードをインストールする手順について説明します。



**ATI 拡張 Windows® 95 / Windows® 98 ソフトウェアのインストール** (ページ 16) では、ディスプレイ ドライバと ATI Video Player ソフトウェアのインストール方法について説明します。



**ALL-IN-WONDER PRO の使い方** (ページ 25) では、ALL-IN-WONDER PRO の新機能を活用する方法について説明します。



**Windows® 98 ユーザーの方へ** (ページ 59) では、ALL-IN-WONDER PRO で利用可能な Windows 98 の機能について説明します。



**ヒントとトリック** (ページ 63) では、ビデオ メール、ストップモーション アニメーションなどのカードの新しい利用方法について説明します。



**リファレンス** (ページ 65) では、トラブルシューティングやカードの仕様などについて説明します。

## ALL-IN-WONDER PRO とは？

ALL-IN-WONDER PRO は、高性能な 3D、2D グラフィック機能を備えています。これらの機能を使い、テレビやビデオ、オーディオ CD の鑑賞、インターネットのブラウズなどの Windows<sup>®</sup> 95 または Windows<sup>®</sup> 98 での作業を以前に比べて格段に向上させます。

ALL-IN-WONDER PRO の高性能な 3D アクセラレーションにより、より繊細な発色を実現し、バイリニアテクスチャリング、アルファブレンディング、フォグ効果などの機能を可能にしました。

また、ALL-IN-WONDER PRO は [画面のプロパティ] ページで強力な 2D グラフィック機能を設定できます：

ディスプレイの詳細	デスクトップサイズ、画面の解像度、色数などの様々な設定を行います。また、デスクトップの設定を保存できます。
パン	仮想デスクトップで使用する、パンコントロールのホットキーを設定します。
調整	画面の位置やサイズ、リフレッシュレート、周波数と同期などの設定を調整します。
色	実際の色とモニタが表示する色とのトーンの違いを補正します。また、色補正の設定を保存できます。

以上の機能についての説明をオンラインヘルプに表示する場合は、デスクトップを右クリックし、[プロパティ] をクリックし、説明を表示するトピックのタブを選択してから [ヘルプ] ボタンをクリックしてください。

ATI の 3D RAGE アクセラレータ チップが 3D のサポートと 2D グラフィックスのアクセラレート機能を実現しています。

Direct3D アプリケーションなどの 3D RAGE をサポートするゲームやアプリケーションでは、流れるような動きと鮮やかな発色を実現します。

	ALL-IN-WONDER PRO (PCI)	ALL-IN-WONDER PRO (AGP)
グラフィック アクセラレータ チップ	ATI RAGE PRO TURBO	ATI RAGE PRO TURBO
グーロ シェーディング	√	√
遠近補正	√	√
アルファ ブレンディング	√	√
Mip マッピング	√	√
バイリニア フィルタリング	√	√
Z-バッファリング	√	√
3D トライアングル セットアップ エンジン	√	√
音声多重放送	√	√
Accelerated Graphics Port (AGP)		√

ALL-IN-WONDER PRO は、ATI の高性能なグラフィック アクセラレータ ファミリの一員です。既存の 2D ゲームやアプリケーションは、64-bit アクセラレーションの効果でより速く、より鮮明な色で動作します。



また、ALL-IN-WONDER PRO でコンピュータをテレビに接続することも可能です。この機能は、ゲームをプレイする場合や、プレゼンテーション、映画鑑賞、インターネットの閲覧などをする場合に最適です (詳細は、[ALL-IN-WONDER PRO の使い方](#) (ページ 25) を参照してください)。



さらに ALL-IN-WONDER PRO には、コンピュータをインテリジェントなテレビにする次のような機能が備えられています：

- ズームイン
- スケジュール表示
- チャンネル スキャン
- ビデオ キャプチャ
- クローズ キャプションの“ホット ワード”、“ルックバック” 機能
- 番組のトランスクリプト レコーディング
- TV マガジン
- インスタント リプレイ
- リアルタイム ビデオ圧縮によるデジタル ビデオ
- 音声多重放送

## 必要なシステム環境

コンピュータ	PCI ローカルバスまたは AGP バスを持つPentium <sup>®</sup> /Pentium Pro <sup>®</sup> , Pentium II <sup>®</sup> , または互換システム
拡張スロット	32ビットPCIローカルバス (AGPスロット)
オペレーティングシステム	Windows <sup>®</sup> 95 または Windows <sup>®</sup> 98 グラフィック機能のみは Windows <sup>®</sup> 3.1x, Windows NT <sup>®</sup> (3.51, 4.0), OS/2 <sup>®</sup> (2.1, Warp) でもサポートされています。
モニタ	VGA、最低 640x480 解像度をサポート DDC1/DDC2b 機能を使用するには VESA の表示チャンネル規格をサポートしたプラグアンドプレイ モニタ (DDC1、DDC2b) が必要です。

## このガイド以外の情報について

詳しい情報や、このガイドに記述されていない情報が必要な場合は、次のファイルを参照してください:



### Readme ファイル

このファイルには、ALL-IN-WONDER PRO カードに関する最新情報が記述されています。

DOS で Readme ファイルを表示するには

- 1 ATI インストレーション CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。
- 2 MS-DOS ウィンドウで「D:」と入力します (ドライブ名が D 以外の場合は実際のドライブ名に置き換えてください)。
- 3 「README」と入力します。

### オンライン ヘルプ



ATI 拡張ドライバについて詳しい情報が必要な場合は、Windows<sup>®</sup> 95 または Windows<sup>®</sup> 98 でオンライン ヘルプを参照してください。



ALL-IN-WONDER PRO のグラフィック機能に関する詳しい情報は、画面の右下にある ATI アイコンをダブルクリックしてください。

## オンライン マニュアルの使い方



ALL-IN-WONDER には、カードの広範囲な機能について説明するオンライン マニュアルが用意されています。

オンライン マニュアルを開くには

- 1 ATI インストレーション CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。  
*Windows がATI インストレーション CD-ROM を自動的に実行した場合は、ステップ 5 に進んでください。*
- 2 Windows<sup>®</sup> 95 または Windows<sup>®</sup> 98 タスクバーで [スタート] をクリックします。
- 3 [ファイル名を指定して実行] をクリックします。
- 4 「D:¥ATISSETUP」と入力します (ドライブ名が D 以外の場合は実際のドライブ名に置き換えてください)。
- 5 [オンライン マニュアル] アイコンをクリックします。

## 第 2 章

# ハードウェアとソフトウェアのインストール

カードのインストールは、次の 3 つの手順で行います。

- コンピュータにカードをインストールする
- ATI の拡張ディスプレイドライバをインストールする
- ケーブルと、テレビ、ビデオ デッキ、ビデオカメラなどを接続する

この章では、コンピュータにカードをインストールする方法、ソフトウェアをインストールする方法、および出入力ケーブルの接続方法を説明します。



### 本章の内容...

- [コンピュータの準備](#) (ページ 12)
- [ハードウェアのインストール](#) (ページ 12)
- [ATI 拡張 Windows® 95 / Windows® 98 ソフトウェアのインストール](#) (ページ 16)
- [入力アダプタと出力アダプタ](#) (ページ 19)
- [Windows® 95 / Windows® 98 のボリューム コントロール](#) (ページ 22)
- [DOS ゲームで VESA BIOS Extensions を使う](#) (ページ 23)



ハードウェアを扱う前に、ケースなどの金属に触って体に帯電している静電気を放電してください。

直接的、間接的に関わらず、資格を持たないサービスマンが行った、不正なインストール手順によりハードウェアが破損した場合、製造元はそれを保証する責任を負いません。インストールを自分で行う自信がない方は、資格を持ったコンピュータ技師に相談してください。

インストール中に電源が入っていると、システム コンポーネント、アクセラレータカードが破損したり、ご自身が怪我をする可能性があります。

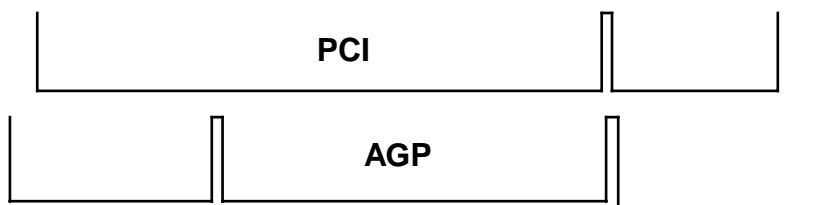
## コンピュータの準備

Windows® 95 または Windows® 98 以外のオペレーティングシステムを使用している場合、カードのインストールを行う前に次の操作を行ってください:

現在のシステム設定に 640x480 VGA 以外の特殊なドライバを使っている場合、インストールするカードと競合を起こす可能性があります。カードをインストールする前に、オペレーティングシステムに付属する VGA ドライバを使用するよう再設定してください。オペレーティングシステムの再設定に関する情報は、オペレーティングシステムに付属するマニュアルを参照してください。

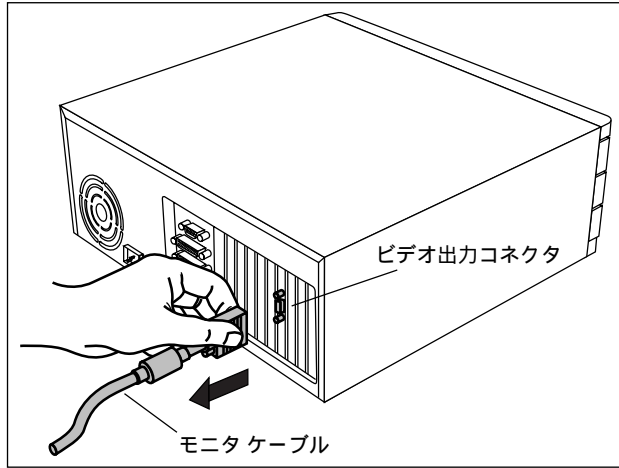
## ハードウェアのインストール

コンピュータの準備を終えたら、早速カードをインストールしてください。ALL-IN-WONDER PRO が PCI か AGP かわからない場合、下のイラストでカードの端を比較してください:



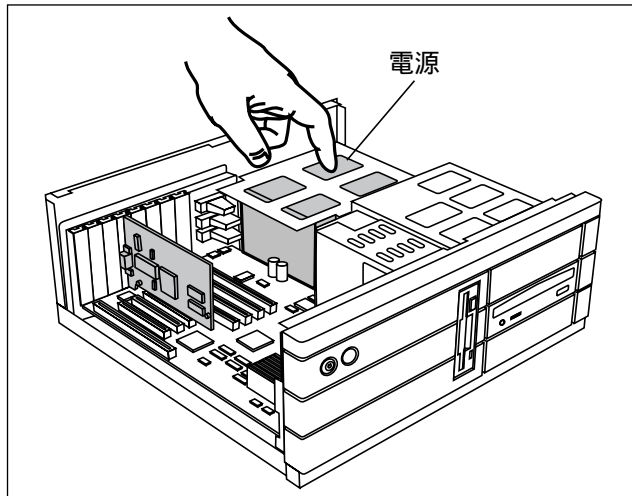
## カードをインストールするには

- 1 コンピュータとモニタの電源を切り、コンピュータの後ろ側からモニタ ケーブルを取り外します。



- 2 コンピュータのカバーを外します。カバーの外し方がわからない場合は、コンピュータシステムのマニュアルを参照してください。

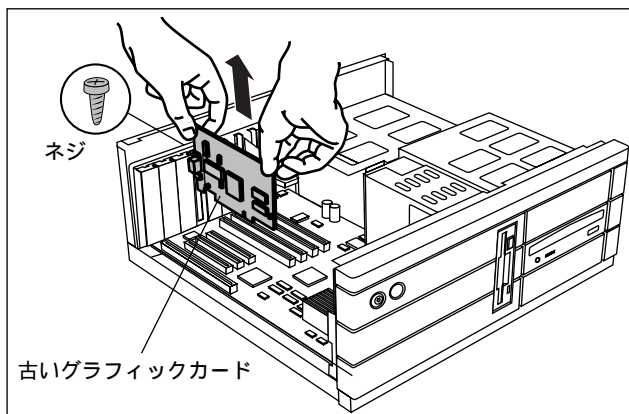
コンピュータのカバーなどの金属に触れて、体に帯電している静電気を必ず放電してください。



- 3** Windows® 98 でマルチモニタ機能を利用する場合は、ステップ 4 にお進みください ([Windows® 98 のマルチモニタサポート](#) (ページ 60) を参照してください)。それ以外の場合は、コンピュータから古いグラフィックカードを取り外してください。

グラフィックカードが外れない場合は、端の方から揺するように取り外してください。

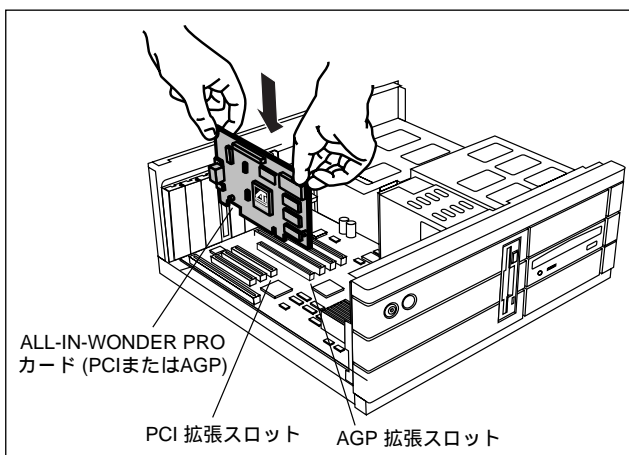
ネジをなくさない様に注意してください。



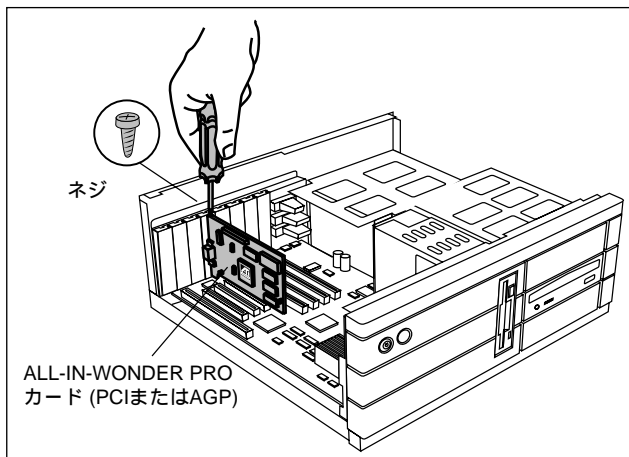
または、マザーボードにオンボードでグラフィック機能が搭載されている場合、マザーボードを設定し、その機能を無効にする必要があります。詳細は、コンピュータのマニュアルを参照してください。

- 4** 必要に応じて、拡張スロット (PCI カードは PCI スロット; AGP カードは AGP スロット) からカバーを取り外し、カードを空いている拡張スロットに合わせてゆっくり挿入します。

カードの上側をつまんで、正しいスロット (PCI または AGP) に挿入します。カードがスロットに完全に接続されているか確認してください。

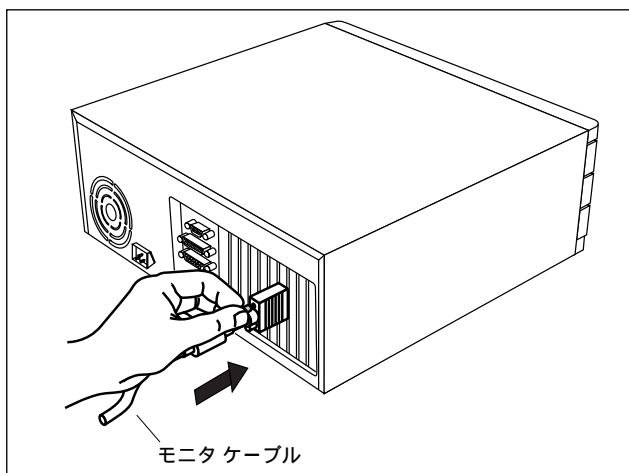


- 5** 外したネジを締めてカードを固定し、コンピュータのカバーを元に戻します。



- 6** モニタをカードに接続 (Windows® 98 でマルチモニタ機能を利用している場合は、ケーブルを適切なコネクタに接続してください) してから、コンピュータとモニタの電源を入れます。

モニターケーブルがしっかりしまっていることを確認してください。



## ATI 拡張 Windows® 95 / Windows® 98 ソフトウェアのインストール

注意  
ATI ソフト  
ウェアを  
インス  
トールす  
る前にす  
べてのア  
プリケー  
ションを  
閉じてく  
ださい。

ALL-IN-WONDER PRO は、Windows® 95 および Windows® 98 ですべての機能が動作することを前提にデザインされています。他のオペレーティングシステムが実行されているときは、一般的なグラフィックカードとして扱われます。

コンピュータは、グラフィックドライバと呼ばれるプログラムを使用して画面上に様々な情報を表示します。ATI の拡張ドライバを使用することにより、優れた速度、解像度、カラー階調、グラフィックユーティリティや、3D 機能が提供されます。

さらに、ATI VIDEO PLAYER プログラムが、ALL-IN-WONDER PRO の機能を最大限に発揮させます。

### Windows® 95 / Windows® 98 用拡張ドライバと ATI VIDEO PLAYER のインストール

カードの優れた性能、解像度、特殊機能を活用するには、Windows® 95 または Windows® 98 用 ATI 拡張ドライバをインストールする必要があります。

WINDOWS®  
95

Windows® 95 を実行している場合 ALL-IN-WONDER PRO カードをインストール後にコンピュータを起動すると、「標準 PCI グラフィックアダプタ (VGA)」をインストールするウィザードが起動します。[キャンセル] をクリックしてください。

WINDOWS®  
98

Windows® 98 を実行している場合 ALL-IN-WONDER PRO カードをインストール後にコンピュータを起動すると、Windows® 98 CD を挿入するよう画面にメッセージが表示されます。この操作は必要ありません。

**1** [OK] をクリックして次の操作に移ります。

Windows® 98 CD を挿入するよう画面に表示されます。

**2** [キャンセル] をクリックします。

新規ハードウェア用のドライバがインストールされていないことが示されます。

**3** [OK] をクリックします。

ATI インストール CD-ROM で提供されているドライバ、または適切なドライバを常に使用するようにしてください。



## 注意

ATI インストレーション CD-ROM の最新バージョンを使用して ATI ディスプレイ ドライバおよびマルチメディア ソフトウェアをインストールしてください。CD の部品番号の最後の 3 桁の数が大きいほど、新しいものであることを意味します。

ATI インストレーション CD-ROM には、ディスプレイ ドライバとマルチメディア ソフトウェアのセットが含まれています。

ATI 拡張ディスプレイ ドライバおよび ATI VIDEO PLAYER をインストールする場合は、同じ ATI インストレーション CD-ROM を使用してください。



ATI インストレーション CD-ROM の 5.20 ドライバは最新のものです。ATI では常に製品の改良を行っています。最新のソフトウェア情報については、ATI の Web サイト <http://www.atitech.ca> の Tech.Support/Driver Updates セクションを参照してください (英語のみ)。

Windows<sup>®</sup> 95 または Windows<sup>®</sup> 98 用 ATI RAGE ファミリー拡張ドライバと ATI VIDEO PLAYER をインストールするには



CD から:

- 1 ATI インストレーション CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。

*Windows<sup>®</sup> 95 / Windows<sup>®</sup> 98 が ATI インストレーション CD-ROM を自動的に実行したときは、ステップ 6 に進んでください。*

- 2 Windows タスクバーで [スタート] をクリックします。
- 3 [ファイル名を指定して実行] をクリックします。
- 4 「D:\ATISSETUP」と入力します (ドライブ名が D 以外の場合は実際のドライブ名に置き換えてください)。
- 5 [OK] をクリックします。
- 6 [簡易インストール] をクリックします。
- 7 ウィザードの指示に従ってインストールを完了します。

正しい解像度とリフレッシュ レートで操作を行うには、ディスプレイ デバイスを選択する必要があります。カラーパレットも必要に応じて変更します。操作方法は、ATI のオンライン ヘルプ ファイル (タスクバーの ATI アイコンをダブルクリックして起動します) を参照してください。





ドライバを ATI の Web サイトからダウンロードする:

- 自動実行形式ファイルをダブルクリックしてインストールを開始します。

*ATI VIDEO PLAYER は、ディスプレイドライバとは別にダウンロードされる点に注意してください。常に対応する ATI VIDEO PLAYER とディスプレイドライバを使用してください。*

**注意**

ドライバがインストールされた後、Windows は自動的に再起動されます。



Windows<sup>®</sup> 95 または Windows<sup>®</sup> 98 用 ATI VIDEO PLAYER を開くには

- 1 Windows タスクバーで [スタート] をクリックします。
- 2 [プログラム] をポイントします ▶。
- 3 [ATI Multimedia] をポイントします ▶。
- 4 [ATI PLAYER] をクリックします。

*ATI VIDEO PLAYER についての情報は、オンライン ヘルプ を参照してください。*

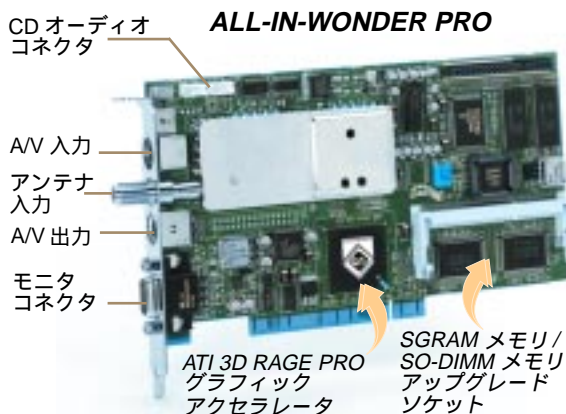
## 入力アダプタと出力アダプタ

注意  
テレビに  
オーディオ  
を出力  
する場合、  
ALL-IN-  
WONDER  
とサウン  
ドカード  
を接続す  
る必要が  
あります。  
21ページ  
を参照  
してくだ  
さい。

ALL-IN-WONDER PRO カードは、入力アダプタおよび出力アダプタを使用してオーディオデバイスおよびビデオ デバイスをカードに接続します。これらのアダプタは、次のように使用できます：

- ビデオ デッキ、レーザーディスク プレーヤー、ビデオ カメラを接続して、コンピュータに映像を表示する。
- ビデオ カメラを接続し、プレゼンテーションやインターネットのホームページの素材をキャプチャする。
- 大画面テレビに接続し、大勢でコンピュータ画面を観たり、大画面テレビでゲームを楽しむ。
- ビデオ デッキを接続し、プレゼンテーション、ゲーム、インターネットのページの閲覧などを録画する。

CD オー  
ディオコ  
ネクタに  
ついては、  
69 ページ  
を参照  
してくだ  
さい。

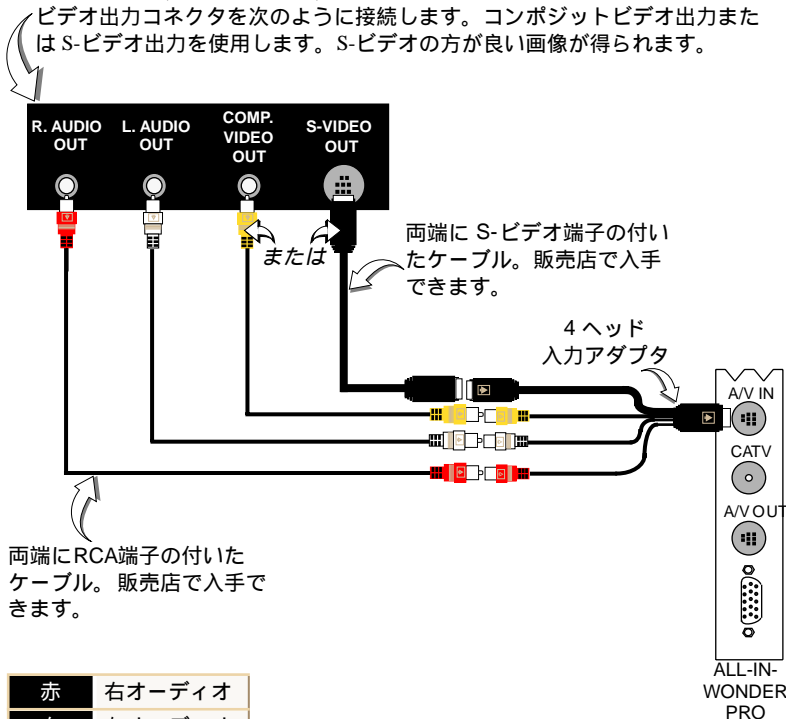


## コンピュータ上で映画を表示したり、ビデオデッキ、ビデオカメラ、レーザーディスクプレーヤーから映像をキャプチャするには

4 ヘッド入力アダプタを使用して、ビデオデッキ、ビデオカメラ、レーザーディスクプレーヤーと ALL-IN-WONDER PRO カードを次のように接続します。



ビデオデッキ、ビデオカメラ、レーザーディスクプレーヤーのオーディオ / ビデオ出力コネクタを次のように接続します。コンボジットビデオ出力または S-ビデオ出力を使用します。S-ビデオの方が良い画像が得られます。

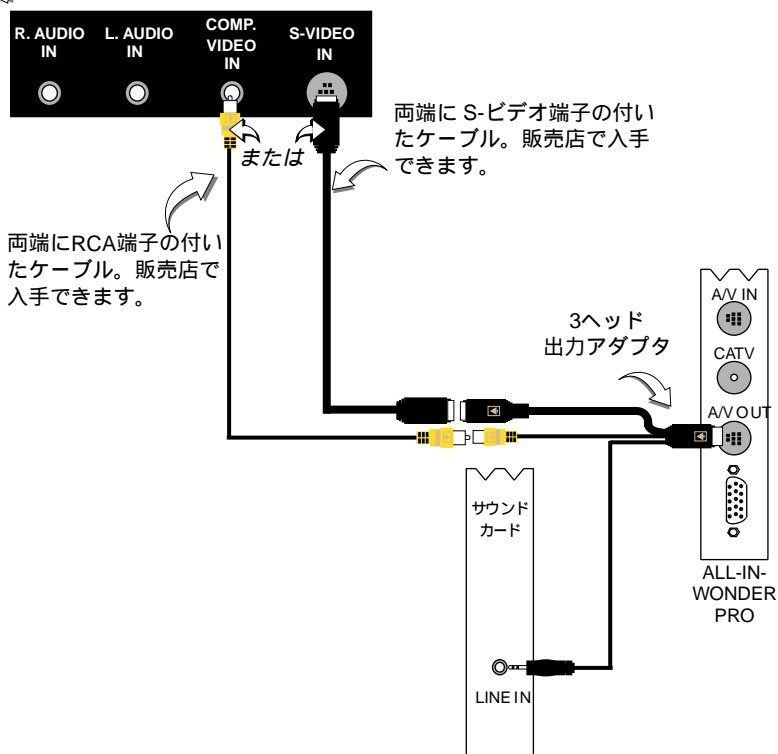


## コンピュータの出力をテレビ画面上に表示して、ビデオテープに録画するには

3 ヘッド出力アダプタを使用して、テレビ、ビデオカメラ、ビデオデッキとALL-IN-WONDER PROカードを次のように接続します。




ビデオデッキ、ビデオカメラ、レーザーディスク プレーヤーのオーディオ / ビデオ入力コネクタは、以下のように接続します。コンボジットビデオ入力または S-ビデオ入力を使用します。S-ビデオの方が良い画像が得られます。



## Windows® 95 / Windows® 98 のボリューム コントロール

正しいオーディオの性能を得るには、サウンドカードのライン入力がアクティブでなければなりません。Windows® 95 / Windows® 98 のボリューム コントロール パネルでライン入力設定を表示するには:


- 1 タスクバーの [スピーカー] アイコン  を右クリックします (通常は画面の右下にあります)。
- 2 [音量コントロールを開く] をクリックします。
- 3 [ライン入力] ボリューム コントロール スライダが表示されていない場合、[オプション] をクリックし、[プロパティ] をクリックします。
- 4 [ライン入力] チェックボックスをクリックし、[OK] をクリックします。
  - [ミュート] チェックボックスが選択されている場合、チェックを解除してください。

タスクバーに [スピーカー] アイコンが表示されていない場合、次の操作を行ってください:

- Windows タスクバーで、[スタート] をクリックし、[設定] をポイントし、[コントロール パネル] をクリックします。
- [マルチメディア] をダブルクリックします。
- [オーディオ] タブで、[音量の調節をタスクバーに表示する] オプションをチェックします。

TV オーディオ入力用サウンドカード コネクタを選択するには

ATI VIDEO PLAYER のボリューム スライダで制御するミキサー スライダは、サウンドカード コネクタにより決まります。

- 1 [TVチューナー] コントロールパネルで [設定] ボタン  をクリックします。
- 2 [ビデオ] タブをクリックします。
- 3 [オーディオ入力] リストボックスをクリックします。
- 4 リストからサウンドカード コネクタを選択します。

Line-In
MIDI
CD Audio
Line-In
Wave

## テレビ受信に関するヒント



- [TV チューナー] タブでは、ケーブルまたはアンテナの正しい設定を確認してクリックしてください。
- 室内アンテナの受信状態を良くするには、アンプ付きモデルを使用して、できるだけモニターから遠ざけるようにしてください。

## DOS ゲームで VESA BIOS Extensions を使う

注意  
DOS で  
ゲームを  
プレイし  
ない場合  
はスキッ  
プしてく  
ださい。

VESA BIOS Extensions (VBE) 機能は、VESA スタンダード 互換モードを使用しているソフトウェアをサポートします。

VBE が正常に動作しているかどうかを確認するには、M64VBE というDOS TSR (常駐) プログラムをロードしてください。お使いになるソフトウェアやゲームが VBE スタンダードに準拠している場合は、先に M64VBE をロードする必要があります。

M64VBE.COM プログラムをインストールするには

- 1 MS-DOS モードでコンピュータを再起動します。
- 2 ATI インストレーション CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。
- 3 「D:」と入力します (ドライブ名が D 以外の場合は実際のドライブ名に置き換えてください)。
- 4 「CD UTILITY」と入力します。
- 5 「INSTALL」と入力します。
- 6 [メイン] メニューから [ユーティリティのインストール] を選択します。
- 7 [ENTER] を押して、デフォルトのコピー先ディレクトリを選択します。
- 8 プロンプトに従って、AUTOEXEC.BAT ファイルへの変更を許可します。
- 9 [ESC] を押して、[INSTALL] プログラムを終了します。
- 10 コンピュータを再起動します。

M64VBE をロードする準備ができました。

M64VBE をロードするには

MS-DOS モードのコマンド プロンプトで、「M64VBE」と入力します。

M64VBE をシステムから削除するには

- 1** MS-DOS モードでコンピュータを再起動します。
- 2** コマンド プロンプトから「M64VBE U」と入力します。

詳細は、お手元の *DOS* マニュアルの *TSR* をアンロードする方法が記述されている箇所を参照してください。



## 第 3 章

# ALL-IN-WONDER PRO の 使い方

この章では、ALL-IN-WONDER PRO カードの持つ特殊機能の使い方について説明します。北米と日本ではテレビ放送の規格が異なるため、クローズドキャプションに関する機能は北米のみのサポートとなります。また、テレテキストはヨーロッパでのみのサポート、ALL-IN-WONDER PRO TV オーディオは、ヨーロッパではモノラルでのサポートになります。



本章の内容...

- [ATI VIDEO PLAYER の使い方](#) (ページ 26)
- [メディア ファイルの再生](#) (ページ 32)
- [オーディオ CD の再生](#) (ページ 33)
- [テレテキスト](#) (ページ 35)
- [インテリジェント TV チューナー](#) (ページ 36)
- [テレビを ALL-IN-WONDER PRO カードに接続する](#) (ページ 49)
- [ビデオ、オーディオのキャプチャ](#) (ページ 51)
- [ATI VIDEO PLAYER の設定](#) (ページ 56)

## ATI VIDEO PLAYER の使い方

Windows® 95 / Windows® 98 では

- 1 Windows タスクバーで、[スタート] をクリックします。
- 2 [プログラム] をポイントします ▶。
- 3 [ATI Multimedia] をポイントします ▶。
- 4 [ATI PLAYER] をクリックします。

*ATI VIDEO PLAYER の操作に関する情報は、オンライン ヘルプを参照してください。*

## タスク コントロール パネル

タスク コントロール パネルは、プレーヤーがどのモードで動作しているか、何を実行しているかを示します (タスク コントロール パネルは、インストールされたコントロールや使用可能な機能だけを表示するため、次の図と全く同じでない場合があります)。






[F1] キーを押すと、状況依存ヘルプが表示されます。また、全てのコントロール パネルにもバブル ヘルプが用意されているので、マウスをコントロールの上に移動するだけでそのコントロールの説明を表示できます。



簡単に機能を選択できます  
タスク コントロール パネルに現在の状況が示されます。

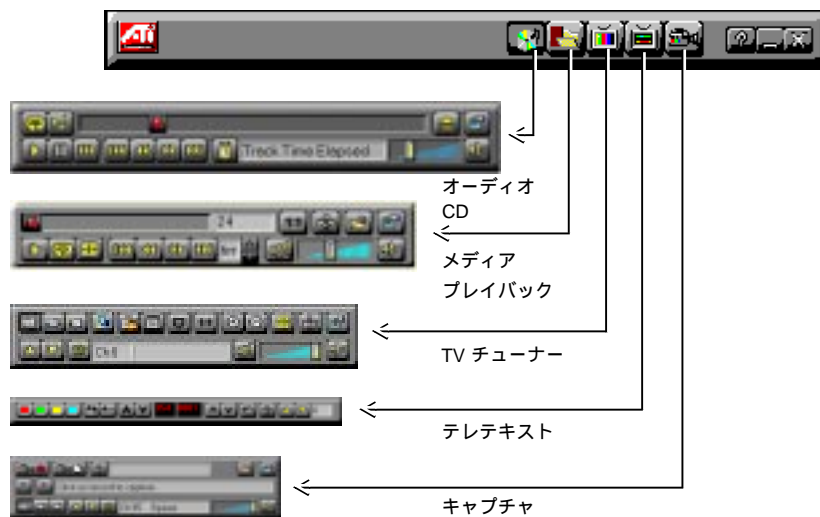
## モードの切り替え

タスク コントロール パネルのボタンを使って、オーディオ CD、メディア プレイバック、TV チューナー、テレテキスト、キャプチャなどのモードを切り替えます。

	オーディオ CD	通常のオーディオ CD を再生します。	<a href="#">オーディオ CD の再生</a> (ページ 33) を参照。
	メディア プレイバック	MPEG、AVI 動画 ファイルを再生します。	<a href="#">メディア ファイルの再生</a> (ページ 32) を参照。
	TV	テレビ番組などのビデオ ソースを表示します。	<a href="#">インテリジェント TV チューナー</a> (ページ 36) を参照。
	テレテキスト	欧州用のテレテキスト、ファステキストを表示、操作します。	<a href="#">テレテキスト</a> (ページ 35) を参照。
	キャプチャ	スチル画像、ビデオ シーケンス、音声のみなどをキャプチャします。	<a href="#">ビデオ、オーディオのキャプチャ</a> (ページ 51) を参照。

## ALL-IN-WONDER PRO - コントロール パネル

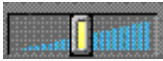
タスク コントロール パネルを選択するか、ショートカットキーを押すと、コントロール パネルは選択されたモードのコントロール パネルに変化します。全てのモードには状況依存ヘルプが用意されています。詳細は、[オンラインヘルプ](#) (ページ 31) を参照してください。




また、次のショートカットキーで TV チューナー、キャプチャ、CD オーディオ、テレテキストを選択できます。

	CD オーディオ	[F4] を押す
	メディア プレイバック	[F5] を押す
	TV チューナー	[F6] を押す
	テレテキスト	[F7] を押す
	キャプチャ	[F8] を押す

## 音量の操作



TV チューナー、オーディオ CD、メディア プレイバック パネルには、音量コントロール スライダが用意されています。マウスでスライダを移動させて音量を調節します。リストからどのオーディオ ミキサーを操作するかを指定できます：[設定] ボタン  をクリックし、[ビデオ] タブをクリックします。[オーディオ入力] リストボックスをクリックして、リストから入力を選択します。詳細は、22 ページを参照してください。

## 音声のミュート

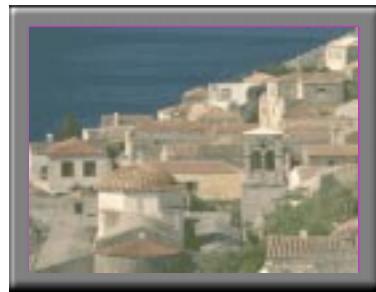


TV チューナー、オーディオ CD プレーヤー、メディア プレイバック パネルには、音声を一時的に消すことができるミュート ボタンが用意されています。もう一度ミュート ボタンを押すか、音量コントロールを操作すると、解除されます。

## 表示パネル

表示パネルは、メディアが再生される「画面」です。表示パネルは、リサイズ、他のウィンドウ上での動作、またスクリーンを 9 分割した内の 1 つに移動できます。

[F2] キーを選択すると、コントロールパネルの表示を有効/無効にできるため、デスクトップのスペースを有効に活用できます。



表示パネルは、移動、フルスクリーン表示、アイコン化表示できます。

## 表示パネルのサイズ変更

表示パネルのサイズは、マウス、コントロールパネルのボタン、[CTRL] キーの操作の組み合わせで変更できます：

	表示パネルを大きくする	[CTRL] + 上矢印
	表示パネルを小さくする	[CTRL] + 下矢印
	フルスクリーン	[CTRL] + [F]

TV モードでは、フルスクリーンで動画を再生すると、再生パネルが小さくなります。プレイバック パネルを元の大きさに戻すには [F2] キーを押してください。

[CTRL] キーを使って、あらかじめ設定されているサイズに表示パネルの大きさを変更できます:

160x120 ピクセル	[CTRL] + [1]
240x180 ピクセル	[CTRL] + [2]
320x240 ピクセル	[CTRL] + [3]
640x480 ピクセル	[CTRL] + [4]
フル スクリーンと現在のサイズの切り替え	[CTRL] + [F] [ALT] + [F]

## パネルの取り付け、取り外し

ALL-IN-WONDER PRO コントロール パネルを表示パネルから取り外し、画面上の任意の位置に移動することができます。表示パネルに取り付けられているパネルは、[ウィンドウをスナップ]、[常に手前に表示] 設定が可能です (詳細は、[ATI VIDEO PLAYER の設定](#) (ページ 56) の [表示] を参照してください)。

パネルを取り外すには

[Shift] キーを押しながら、パネルの端をクリックし、パネルの外にドラッグします。

パネルを取り付けるには

アウトラインが変わるまで、表示パネルの近くにドラッグし、マウス ボタンを放します。そのパネルは再び取り付けられます。

## オンライン ヘルプ



ATI プレーヤー ヘルプ [ヘルプ] ボタンをクリックすると、オンライン ヘルプが表示されます。

F1

状況依存ヘルプ 状況依存ヘルプは、パネルにそれぞれ用意されています。[F1] キーを押してください。



バブル ヘルプ コントロールの上にマウス カーソルを移動させると、そのコントロールの説明が表示されます。

ALL-IN-WONDER PRO の操作になれてきたら、このヘルプを表示しないように設定できます。[表示の設定] ダイアログボックスの [バブルヘルプを表示] をクリックしてください (詳細は、[ATI VIDEO PLAYER の設定](#) (ページ 56) の [表示] を参照してください)。



ATI デスクトップ ヘルプ ALL-IN-WONDER PRO のグラフィック機能に関するヘルプを表示するには、画面の右下に表示されている ATI アイコンをダブルクリックしてください。

## メディア ファイルの再生

タスク コントロール パネルで [メディア プレイバック] ボタンをクリックします。



コントロールパネルがプレイバックパネルに変化します。

プレイバックパネルを有効/無効にするには、[F2] キーを押してください。





状況依存ヘルプは、[F1] キーを押すと表示されます。

コントロールには、すべてバブルヘルプが用意されています。カーソルをコントロール上に移動すると、そのコントロールの説明が表示されます。

メディア プレイバック パネルは、次のメディア ファイルを再生できます：

- MPEG-1 デジタル オーディオ、ビデオ
- MPEG-1 ビデオ CD 2.0 インタラクティブ CD
- カラオケ CD
- AVI ビデオ ファイル

ファイルを再生するには

- 1 プレイバックパネルの  ボタンをクリックします。
- 2 リストからファイルを選択します。
- 3 [追加] をクリックし、[OK] をクリックします。
- 4 [再生] ボタンをクリックします。 

ファイルが表示パネルで再生されます。

プレイバックパネル コントロールの使い方や機能に関する情報は、オンラインヘルプを参照してください。



## インタラクティブ ディスクの再生 (Video CD 2.0)

Video CD 2.0 を再生すると、このインタラクティブ モードに切り替わります。



状況依存ヘルプは、[F1] キーを押すと表示されます。コントロールには、すべてバブル ヘルプが用意されています。カーソルをコントロール上に移動すると、そのコントロールの説明が表示されます。

## オーディオ CD の再生

タスク コントロール パネルで [オーディオ CD] ボタンをクリックします。



コントロール パネルがオーディオ CD コントロール パネルに変化します。





オーディオ CD パネルを使って、標準のオーディオ CD を再生してください。ランダム再生、(最初の 10 秒だけ再生する)イントロ再生、ループ再生などの高度な機能が用意されています。



独立した表示ウィンドウが表示されます。

## オーディオ CD を再生するには

- 1 オーディオ CD を CD-ROM ドライブに挿入します。
- 2 オーディオ CD パネルで  ボタンをクリックします。
- 3 [ディスク情報] タブをクリックします。
- 4 トラック リストから、再生するトラックを選択します。[演奏リスト] に、現在選択しているトラックが表示されます。
- 5 [OK] をクリックします。
- 6 オーディオ CD パネルで  ボタンをクリックします。

オーディオ CD プレーヤーは、Windows<sup>®</sup> 95 / Windows<sup>®</sup> 98 標準の INI ファイルを使ってディスク名やトラック名、トラック リストを保存します。[設定] ダイアログ ボックスを使って、これらを入力できます。

オーディオ CD コントロールの使い方や機能に関する情報は、オンライン ヘルプを参照してください。


## テレテキスト

ヨーロッパ  
用の機能

ATI VIDEO PLAYER は、ヨーロッパで使用されるテレテキスト (FasTextを含む) をサポートしています。テレテキスト コントロールを使ってページを移動したり、ランダムに選択してください。テキストは、ディスプレイ パネルに表示されます。

サードパーティ製のテレテキストアプリケーションを使用している場合は、TV チューナ



コントロールパネルのクローズド キャプション ボタン  が、お使いのアプリケーションのボタンに置き換えられます。

ウィンドウでクローズドキャプション テキストを表示するときは、クローズドキャプション ウィンドウを取り付け、取り外しできます。

タスク コントロールパネルで [テレテキスト] ボタンをクリックします。



コントロールパネルがテレテキストパネルに変化します。



状況依存ヘルプは、[F1] キーを押すと表示されます。

コントロールには、すべてバブル ヘルプが用意されています。カーソルをコントロール上に移動すると、そのコントロールの説明が表示されます。

## MediaNet

MediaNet の TV-Online は、拡張されたテレテキスト プログラムで、ATI-TV から直接実行することができます。ソフトウェアをインストールした後、TV チューナー パネルにある [テレテキスト] アイコンをクリックすると、TV-Online を起動できます。

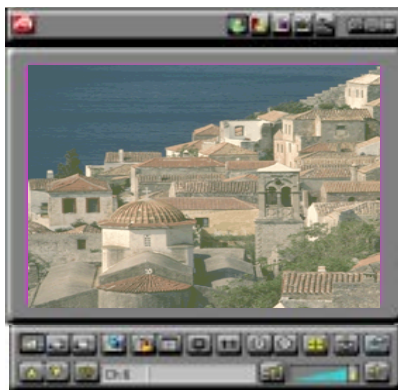
## インテリジェントTV チューナー

コンピュータでTVを見ることができます！

**注意**  
すべてのチャンネルをすべての国で利用できるわけではありません。

ALL-IN-WONDER PROがあれば、最高125のケーブルテレビチャンネルと70のアンテナテレビチャンネルからの映像を、スムーズなフルモーションビデオとして画面やウィンドウに映し出すことができます。

ビデオとスチルイメージのキャプチャ、チャンネル間の移動、独自のTV複写ファイルの作成も行うことができます。



必要な時にリアルタイムな情報入手できます。TVウィンドウを移動して、フルスクリーンに拡大し、ビデオをキャプチャしてください。

### 機能

**注意**  
ALL-IN-WONDER PRO TVオーディオ機能はヨーロッパではモノラルのみです。

Windows 98の新機能を利用するには、第4章、Windows 98ユーザーの方へを参照してください。

- TV画質のビデオをウィンドウおよびフルスクリーンで表示できます。音声多重放送にも対応しています。
- ビデオデッキ、ビデオカメラ、レーザーディスクプレーヤー、ビデオゲーム等の接続にコンボジットビデオおよびS-ビデオ入力を使用できます。
- ビデオやオーディオのキャプチャをマウスクリックだけで行うことができます。
- ライブモーションビデオデスクトップ機能で、お気に入りのTV番組を壁紙にできます。
- 利用できるチャンネルを瞬時にチャンネルスキャンできます。
- 画面をどの部分でも拡大/縮小できます。
- 必要な情報をALL-IN-WONDERが受信すると知らせてくれるホットワードやトランスクリプト作成を含むクローズドキャプション(NTSCのみ)をサポートしています。
- ビジュアルチャンネル選択 - チャンネルのサムネイルのイメージをクリックして、チャンネルを選択できます。
- スケジュール表示 - 指定した時間に特定のファイルを再生したり、選択したチャンネルを表示できます。
- TVマガジン - 放送されているクローズドキャプションを購読します。また、画像やテキストを含む広告を削除します。(北米のみ)
- インスタントリプレイ - ALL-IN-WONDER PROでTVを鑑賞している間、2~10秒の遅れでリプレイを表示できます。
- お子様のために、チャンネルロックとプログラムロックを指定できます。
- セカンダリオーディオプログラム(ALL-IN-WONDER PRO)。

## TV チューナーの使い方

TV チューナーがあれば、ケーブルまたは通常のテレビの映像、スムーズなフルモーションビデオを、画面全体またはウィンドウに表示可能です。TV チューナーを使うと、次の操作が可能になります：

- 別のソフトウェア アプリケーションで作業を行いながら、画面上でテレビを表示する。
- 画面上で、ビデオやレーザーディスクを鑑賞する。
- TV やビデオ イメージのキャプチャ、保存、印刷を行う。
- クローズ キャプション テキストの表示や保存を行う。
- デスクトップをライブ TV ディスプレイに置き換える。

ALL-IN-WONDER PRO は、TV アンテナやケーブル、ビデオデッキ、ビデオカメラ、レーザー ディスクそしてビデオ ゲームなどの多くのビデオ入力をサポートしています。

タスク コントロール パネルで [TV チューナー] ボタンをクリックします。



コントロール パネルが TV コントロール パネルに変化します (このイラストでは、CATV が選択されています)。



[ 設定 ] ボタンをクリックして、色の調節、放送規格の選択、チャンネルの追加 / 削除、クローズ キャプションの指定などを行います ( 詳しくは、[ATI VIDEO PLAYER の設定](#) ( ページ 56 ) の [ キャプチャ ] を参照してください )。

または、[TAB] キーを押してからカーソルを使って 画面上の画像を調節できます。


状況依存ヘルプは、[F1] キーを押すと表示されます。

コントロールには、すべてバブル ヘルプが用意されています。カーソルをコントロール上に移動すると、そのコントロールの説明が表示されます。

## TV チューナーを設定する

以下の手順に従って、テレビを設定してください:


### アンテナまたはケーブルを選択する

- 1 TVチューナー モードで  ボタンをクリックします。
- 2 [TV チューナー] タブをクリックします。
- 3 リストボックスから放送形式を選択します (日本ケーブル、日本アンテナ)。


### オーディオを設定する

TV オーディオ入力に使用していたサウンドカードコネクタを選択してください。

Line-In
MIDI
CD Audio
Line-In
Wave

- 1 TVチューナー モードで  ボタンをクリックします。
- 2 [ビデオ] タブをクリックします。
- 3 [オーディオ入力] スクロール ボックスをクリックします。
- 4 ドロップダウン リストからサウンドカードコネクタを選択します。

### 利用可能なチャンネルをスキャンする

- 1 TVチューナー モードで  ボタンをクリックします。
- 2 [TV チューナー] タブをクリックします。
- 3 TV チューナーの設定ダイアログで [自動スキャン] ボタンをクリックします。

利用可能なすべてのチャンネルがスキャンされ、[設定] ボタンをクリックすると保存されます。スキャンが完了した後は、各チャンネルに名前を付けることもできます。

## TV チャンネルを有効にする

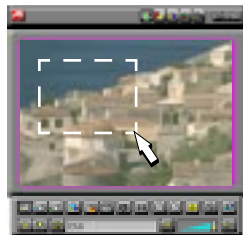
TV チューナーの設定ダイアログ ([ATI VIDEO PLAYER の設定](#) (ページ 56) の [TV チューナー] を参照してください) で [自動スキャン] ボタンをクリックすると、TV チューナーは、利用可能なチャンネルをすべてスキャンし、保存します。スキャンの終了後に、各チャンネルに名前を入力可能です。スキャンする前に、ドロップダウン リストボックスを使って、放送形式とケーブルの規格を選択してください。

チャンネルの割り当てを変更する場合は、ダイアログボックスの上部にあるスライダを使用してください。例えば、実際のチャンネル 5 を ALL-IN-WONDER PRO のチャンネル 2 にすることができます。

- スライダをダブルクリックすると、チャンネルの割り当てが元の状態に戻ります。例えば、チャンネル 2 の選択は、2 になります。
- [自動スキャン] ボタンをクリックすると、全チャンネルへの割り当てが通常の状態に戻ります。


## 拡大と縮小

拡大する範囲をドラッグして選択します。



画面の一部を選択して拡大するには

- 1 画面パネル上をクリックします。
- 2 マウスを押したまま、拡大する領域に枠を書きます。

画面を通常の状態に戻すには、コントロールパネルの [縮小] ボタン  をクリックします。


## ホットワード

### 北米用の機能

コンピュータがテレビを監視します! クローズ キャプションを有効にすると、特定のワードやフレーズを指定でき、ALL-IN-WONDER PRO は、クローズド キャプション テキストから指定してそれらのキーワードを検知します。ホットワードを設定して、テキストを複写したり、ホットワードが検知されると、TV チューナーを最大化したりできます。

[ホットワード設定] ダイアログボックスを使って、ワードを指定します。( [ATI VIDEO PLAYER の設定](#) (ページ 56) の [ホットワード] を参照してください)。


ホットワードを選択するには

- 1 TV チューナー モードで  ボタンをクリックします。
- 2 [ホットワード] タブをクリックします。
- 3 ホットワードを入力します。
- 4 一致する種類を選択します:
  - Always ホットワードが検知された場合
  - With ホットワードが検知され、2次ワードがすぐに続いていた場合
  - Without ホットワードが検知され、2次ワードがすぐに続いていない場合
  - Within ホットワードが検知され、(複数の指定した) 2次ワードの中にある場合
- 5 2次ワードを入力して、[追加] をクリックします。
- 6 ALL-IN-WONDER PRO を最小化状態から最大化するには、[ホットワードを有効する] ボックスをクリックします。
- 7 ホットワードを有効にして複写を開始するには、[複写を有効にする] ボックスをクリックします。

特定のホットワードを有効/無効にするには

リストからホットワードを選択して、有効/無効ボタンをクリックします。

- + 有効なワードを表わします。
- 無効なワードを表わします。

ホットワードを利用するには、TV チューナー パネルの  ボタンが利用可能になっていなければなりません。




## チャンネル ロック


チャンネルロックは、正しいパスワードがないと、選択されたTVチャンネルを表示させないようにします。初めてチャンネルロックをすると、4文字のパスワードを入力するようにプロンプトが表示されます。

### チャンネルをロックするには

**注意**  
パスワードを忘れた場合、パスワード保護プログラムを表示するには、ALL-IN-WONDER PRO ソフトウェアを削除して、再インストールしなければなりません。

- 1 TV チューナー モードで  ボタンをクリックします。
- 2 [TV チューナー] タブをクリックします。
- 3 ロックするチャンネルを選択して、チャンネル名の右のボックスをクリックします。
- 4 4文字のパスワードを入力します。
- 5 再度パスワードを入力します。  
チャンネル名の右のボックスが南京錠になります。
- 6 [OK] をクリックします。
  - TV チューナー パネルのチャンネルの上下ボタンは、ロックされたチャンネルをスキップします。ロックされたチャンネルを選択するには、チャンネル名と番号を入力してから、パスワードを入力しなければなりません。
  - パスワードが有効の場合、TV チューナー ダイアログを選択するとパスワードの入力を求められます。パスワードを入力しないと、TV チューナー ダイアログは開きませんが、すべてのコントロールは選択できません。これは、パスワードを知らない人がチューナー設定を勝手に変更しないようにするためです。

### チャンネルのロックを解除するには


- 1 TV チューナー モードで  ボタンをクリックします。
- 2 [TV チューナー] タブをクリックします。
- 3 4文字のパスワードを入力します。
- 4 ロック解除するプログラムを選択して、チャンネル名の右の南京錠をクリックします。

## プログラム ロック

TV チューナーを使用する際、プログラム ロックは、指定された時間に特定のプログラムをブロックして、ロックの解除のためのパスワードを設定します。プログラム ロック ダイアログを使って、ロックするプログラムや時間を指定します。


### プログラムをロックするには

**注意**  
パスワードを忘れた場合、パスワード保護プログラムを表示するには、ALL-IN-WONDER PRO ソフトウェアを削除して、再インストールしなければなりません。

- 1 TV チューナー モードで  ボタンをクリックします。
- 2 [TV チューナー] タブをクリックします。
- 3 ロックアウトするプログラムを選択して、チャンネル名の右をクリックします。パスワードを入力します
- 4 パスワードを入力します。
- 5 再度パスワードを入力します。
- 6 [OK] をクリックします。

## ビデオ デスクトップ

ATI VIDEO PLAYER を最小化した場合に、デスクトップパターンをテレビ画面と置き換えるには

- 1  ボタンをクリックします。
- 2 [表示] 設定ダイアログボックスの [ビデオ デスクトップ] チェックボックスをクリックします (詳細は、[ATI VIDEO PLAYER の設定](#) (ページ 56) の [表示] を参照してください)。
- 3 プレーヤーを最小化します。  
プレーヤー アイコンがタスクバーに表示されます。アイコンをクリックすると、チャンネルや音量を変更できる小さなコントロールパネルが表示されます。クローズドキャプション情報は表示されません。

## クローズド キャプションのテキストを表示する

北米用の  
機能


NTSC テレビ プログラムで放送されているクローズド キャプションのテキストを表示することができます。  
ALL-IN-WONDER PRO は、NTSC ビデオ テープのクローズド キャプション テキストを表示することも可能です。

- フルスクリーンの状態では、通常のテレビと同じようにテキストがビデオの上に重なって表示されます。
- ビデオをウィンドウで再生する場合、テキストをオプションで異なるウィンドウに表示できます。

クローズド キャプション テキストを表示するには

TV チューナー パネルで  ボタンをクリックします。

テキストをビデオに重ねて表示するには

- 1  ボタンをクリックします。
- 2 [ビデオに表示] チェックボックスをクリックします (詳細は、[ATI VIDEO PLAYER の設定](#) (ページ 56) の [字幕] を参照してください)。

クローズド キャプション トランスクリプトを作成するには


[複写をファイルに作成...] チェックボックスをクリックします (詳細は、[ATI VIDEO PLAYER の設定](#) (ページ 56) の [字幕] を参照してください)。

## ビジュアル チャンネル選択

同時に複数のチャンネルを参照し、チャンネルのサムネイルをクリックすることにより、チャンネルを選択可能です。サムネイルにはそれぞれ、チャンネル番号と現在の番組が表示されます。

- 選択リストのチャンネルがロックされているチャンネルの場合、アクセスにパスワードが必要です。パスワードを入力しないと、ロックされていないチャンネルだけ表示されます。
- オートスキャンすると、すべての検索されたチャンネルが選択リストに加えられます。ロックされているアイコンには、左側に虫眼鏡のマークが表示されます。選択リストにチャンネルを追加、または削除する場合は、この虫眼鏡ボタンをクリックします。
- ビジュアル チャンネル選択中は、ほとんどのコントロールを使用できません。

ビジュアル チャンネル選択を使うには


- 1 TV チューナー コントロール パネルから  ボタンをクリックします。  
テレビ画面上にサムネイルのグリッドが表示されます。
- 2 プレビューするチャンネル用のサムネイルをクリックします。  
クリックしたチャンネルは、[ライブ]になり、ビデオと音声为数秒間再生されます。
- 3 実際に見るチャンネルを選択する場合は、サムネイルをダブルクリックします。  
サムネイルのグリッドが消え、選択したチャンネルが画面に表示されます。

## スケジュール表示

スケジュール表示機能は、ATI VIDEO PLAYER に指定した時間に指定したファイル、またはテレビチャンネルを指定できます。

ATI VIDEO PLAYER をインストールすると、スケジューラ プログラムが Windows のスタートアップ ファイルに登録されるので、Windows が起動される度にプログラムが実行されます。スケジュール表示リストにアイテムを追加した後 [OK] をクリックすると、警告が表示されます。


スケジュール表示を使うには

- 1 TV チューナー モードの  ボタンをクリックします。
- 2 [スケジュール] タブをクリックします。
- 3 スケジュールに、イベントと時間を指定します。
  - すでに指定した時間が過ぎてしまったイベントは、自動的に削除されません。イベントをもう一度有効にするには、そのイベントの期日を今日以降のものに指定し直してください。
  - [プレーヤー設定] ダイアログ ボックスが開いている場合や、[ヘルプについて...] ボックスが開いている場合、プレーヤーはイベントを処理できません。イベントが発生すると、そのイベントが正しく処理されなかったことを示す警告が表示されます。
  - プレーヤーが始めて起動された場合で、スケジュールされたイベントが一つもなくスケジューラ プログラムも起動されていない場合、スケジュール イベントが処理されない旨を伝える警告が表示されます。

## デジタル VCR

注意  
既存の  
キャプ  
チャ設定  
が使用さ  
れます。ビ  
デオ、  
オーディ  
オのキャ  
プチャ(  
ページ51)  
を参照し  
てくださ  
い。

ALL-IN-WONDER PRO を使用して、TV チャンネルを指定した時間に、指定した長さで録画することができます。


- 1 TV チューナー モードで  ボタンをクリックします。
- 2 [スケジュール] タブをクリックします。
- 3 [Do: TV 録画] をクリックし、録画するチャンネルを選択します。
- 4 録画日と録画開始時間を入力します。
- 5 保存するファイル名と場所を入力します。
- 6 録画する時間(長さ)を分単位で入力します。
- 7 [OK] をクリックしてプレーヤーを最小化するか閉じます。プレーヤーが指定された時間にポップアップします。

## TV マガジン

### 北米用の 機能

TV チューナーを使用する際、TV マガジンはクローズド キャプションのテキストや画像を保存します。ファイルは RTF (リッチ テキスト形式) で保存されるため、色々なワードプロセッサでフォーマットを壊すことなく処理できます。

TV マガジンを使うには

- 1 TV チューナー モードで  ボタンをクリックします。
- 2 [TV マガジン] タブをクリックします。
- 3 [TV マガジン] ダイアログの [TV マガジンを有効にする] をクリックします。
- 4 設定をクリックします。

イメージレイアウト	トランスクリプトを 4 つのテキストと画像レイアウトに保存します。
大文字小文字の変換	すべての文字を大文字または小文字に変換します。
モノクロピクチャ	白黒画像で保存して、ディスク スペースを節約します。
ピクチャ レート	各ピクチャ間の行数を指定します。
広告の削除	クローズド キャプションの表示中や記録中に自動的に広告をスキップします。この機能は、ニュース、スポーツ、ドラマなどのスクロールするトランスクリプトに使用するとよいでしょう。  (クローズド キャプションの形式により、CM が記録される場合があります。実際に使用する前に実験を重ねてください。)


## インスタント リプレイ

インスタントリプレイは、ライブ ビデオを 2 秒から 10 秒遅らせて再生する機能です。次のことができます:


- キャプチャの一時停止と再開。
- キャプチャしたビデオの検索、一時停止、および再生。
- 現在のフレームを Windows のクリップボードへ RGB24 (24-ビット色)形式でコピーする。

**注意**  
ディスプレイが 32bpp モードに設定されている場合、インスタントリプレイは正常に動作しません。

インスタント リプレイを設定するには

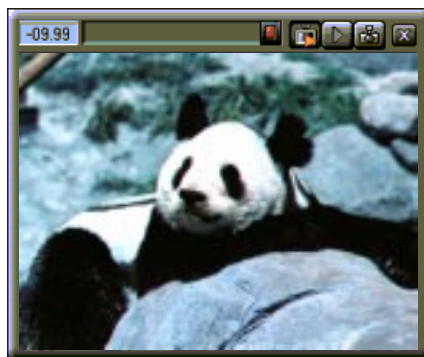
TV チューナーコントロール パネルで  ボタンをクリックします。

インスタント リプレイ パネルを表示するには


TV チューナー コントロール パネルの  ボタンをクリックします。

インスタントリプレイ パネルがディスプレイ パネルを開き、指定した時間後に記録したビデオを表示します。

ディレイ スライダを左に動かすと、ディレイを早めることができます (最低 2 秒)  
右に動かすと、最大 10 秒までディレイできます。



インスタント リプレイ パネルの表示を切り替えるには

TV チューナー コントロール パネルの  ボタンをクリックします。



## セカンダリ オーディオ プログラム (SAP)


**注意**  
すべてのテレビ番組がステレオまたは SAP で放映されているわけではありません。

ALL-IN-WONDER PRO TV オーディオはヨーロッパではモノラルのみになります。

SAP ステレオ機能は日本では使用できません。

セカンダリ オーディオ プログラムは、翻訳後の番組、目の不自由な方のためのサービス、天気予報など、同時放送を利用するために使用します。(SAP は、ALL-IN-WONDER PRO でのみ利用できます。)

セカンダリ オーディオ プログラムを聞く、またはステレオとモノを切り替えるには

TV チューナー コントロール パネルで SAP ボタン  をクリックすると、セカンダリ オーディオ プログラムを聞くことができます。

もう一度 SAP ボタンをクリックすると、左チャンネルからテレビのモノラルを、右チャンネルからセカンダリ オーディオを聞くことができます。

もう一度 SAP ボタンをクリックすると、モノラルのテレビを聞くことができます。もう一度 SAP ボタンをクリックするとデフォルトのステレオ オーディオに戻ります。

## テレビを ALL-IN-WONDER PRO カードに接続する

ALL-IN-WONDER PRO カードを使用すると、お手元のテレビをコンピュータのスクリーンとして接続することができます。ALL-IN-WONDER PRO カードを使用すると、次の事が可能になります:

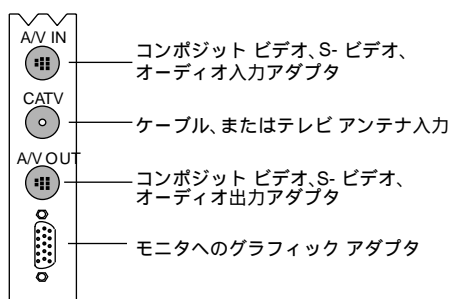
- コンピュータからの情報を、NTSC または PAL 形式で直接テレビに出力できます。
- コンポジットまたは S-ビデオ出力で接続できます。
- テレビとコンピュータのモニタに同時にイメージを表示できます。
- ゲーム、プレゼンテーション、映画鑑賞、インターネット閲覧など、大画面で行いたいコンピュータ処理をテレビに出力できます。

グラフィック カードとテレビを接続するには

- 1 コンピュータとテレビの電源を切ります。
- 2 テレビが S-ビデオ接続または RCA ビデオ入力接続できるかどうかを調べます。

- 3 コンピュータの裏面を見て、グラフィック カードの位置を調べます (下の図を参照)。

#### ALL-IN-WONDER PRO のコネクタ



- 4 付属する出力ケーブルアダプタを ALL-IN-WONDER PRO の A/V OUT コネクタに接続します。
- 5 S-ビデオ、または RCA コネクタを使って、コンピュータとテレビを接続します。
- 6 テレビとコンピュータの電源を入れます。

ディスプレイがない場合、テレビ出力を有効にする必要があります。

ケーブルの図およびオーディオ接続に関する詳細は、[入力アダプタと出力アダプタ](#) (ページ 19) を参照してください。

#### テレビ ディスプレイを有効にするには

**注意**  
TV 出力を有効にする前に、TV を接続してください。

- 1 Windows のタスクバーで [スタート] をクリックします。
  - 2 [設定] をポイントします ▶。
  - 3 [コントロール パネル] をクリックします。
  - 4 [画面] をダブル クリックします。
  - 5 [設定] タブをクリックします。
  - 6 [ディスプレイの詳細] で [テレビ] チェックボックスをチェックして、テレビディスプレイを有効にします。
- テレビディスプレイに関する詳しい情報は、[ヘルプ] をクリックしてください。

## ビデオ、オーディオのキャプチャ

スチル画像 MPEGムービー、ビデオカメラ、またはテレビからフルカラー、24ビット/ピクセルのスチル画像をキャプチャしてコンピュータのハードディスクに保存し、印刷することができます。イメージは、クリップボードに置かれるか、サムネイルで表示されます。

ALL-IN-WONDER PRO は、Windows の標準ビットマップ形式 (.bmp) でスチル画像を保存します。また、その他の一般的なグラフィック ファイル形式もサポートしているので、レポート、プレゼンテーション、手紙、文書などに簡単にスチル画像を挿入したり、教育用アプリケーションおよびプレゼンテーションに印象的な画像を追加することができます。

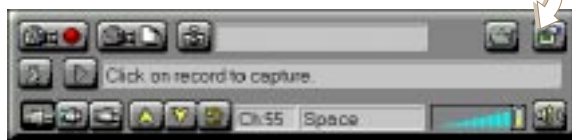
フルモーション ビデオ "デジタルVCR" を利用して音声付きのフルモーション ビデオをキャプチャし、ハードディスクに AVI 形式で保存できます。

タスク コントロール パネルで [キャプチャ] ボタンをクリックします。



[VCR 設定] ダイアログを使用して、録画品質、録画時間、キャプチャしたビデオを保存するドライブの指定を行います。ステータス ボックスには指定した品質で録画可能な時間が表示されます。

コントロール パネルがデジタル VCR に変化します。



状況依存ヘルプは、[F1] キーを押すと表示されます。

コントロールには、すべてバブル ヘルプが用意されています。カーソルをコントロール上に移動すると、そのコントロールの説明が表示されます。

## スチル画像のキャプチャ

スチル フレームをキャプチャするには

カメラボタン  をクリックします。

キャプチャした画像を表示するには

画像のサムネイルをクリックします。

- 選択された画像がまだ保存されていない場合は赤い線で、保存されている場合は緑色の線でボーダーが引かれます。
- 選択されていないイメージで、グレーのボーダーを持つものは保存されたもの、ボーダーがないものは保存されていないものを表わします。

スチル画像ウィンドウの上にあるボタンをクリックして、その画像の保存、削除、印刷、または、その画像をデスクトップ パターンに指定できます。

保存されていないスチル フレームを削除する場合は、削除する前に保存するようにプロンプトが表示されます。複数の保存されていないフレームがある場合、[すべてを削除] ボタンでダイアログを表示することなく保存できます。

キャプチャ ファイルの設定に関する情報は、[ATI VIDEO PLAYER の設定](#) (ページ 56) の [スチルキャプチャ] を参照してください。

## ビデオのキャプチャ

ビデオは、次の 2 つの方法で .AVI ファイルに保存できます：

- ビデオとオーディオのストリームとして。  
オーディオのみをキャプチャするオプションもあります。
- スチル フレームのシーケンスとして。

ビデオとオーディオのストリームをキャプチャするには

デジタル VCR パネルの  ボタンをクリックします。

ALL-IN-WONDER PRO がビデオとオーディオの録画を開始します。

**注意**  
このモードでは、オーディオはキャプチャされません。

フレームのシーケンスをキャプチャするには

デジタル VCR パネルの  ボタンをクリックします。

ボタンをクリックするごとに、ALL-IN-WONDER PRO がフレームを録画します。

キャプチャしたビデオの品質は、次の条件によって変わります:

- システムのスピード (CPU)
- システム メモリの量 (RAM)
- ハードディスクの性能
- ビデオ キャプチャ ウィンドウのサイズ
- 使用するビデオ codec (エンコーダ-デコーダ):

YUV9	品質は最も良くなりますが、多くのメモリを使用します。
ATI VCR 1.0	Pentium 166MHz またはそれ以上のコンピュータが必要です。必要なディスク容量が大幅に下がります。
ATI VCR 2.0	YUV16 を超える 9:1 までの圧縮ができます。MMX または Pentium II クラスのコンピュータが必要です。

キャプチャ ファイルの設定に関する情報は、[ATI VIDEO PLAYER の設定](#) (ページ 56) の [キャプチャ] と [詳細設定] を参照してください。

## ビデオデッキまたはビデオカメラからオーディオおよびビデオを **ALL-IN-WONDER PRO** にキャプチャする

ALL-IN-WONDER PRO では、オーディオおよびビデオ データをビデオテープからコンピュータにデジタル形式でキャプチャすることができます。これにより、コンピュータを、ビデオの編集、拡張、共有を行うデジタル スタジオとして使用することができます!

このガイドの 20 ページにあるハードウェア インストール方法に従い、ALL-IN-WONDER PRO とビデオデッキまたはビデオカメラを、オーディオおよびビデオ ケーブルで正しく接続してください。

- 1 コンピュータの電源を入れます。
- 2 Windows のタスクバーで [スタート] をクリックします。
- 3 [プログラム] をポイントします ▶。
- 4 [ATI Multimedia] をポイントします ▶。
- 5 [ATI PLAYER] をクリックします。

- 6 ツールバーで [キャプチャ] アイコンをクリックします。
- 7 キャプチャする入力ソースのアイコンを (ケーブル、コンポジットまたは S-ビデオから) クリックします。
- 8 プレビュー ウィンドウに表示されているソースで間違いがないか確認します。  
[設定] メニューの [ビデオ] タブから色、ティント、明るさ、コントラストのレベルを調整します。  
[設定] メニューの [VCR] タブから、次の設定を行うことができます。
- 9 [録画品質] で、使用する設定を選択します (品質が高くなるほど、使用するディスク容量が増える点に注意してください)。
- 10 標準キャプチャ設定を変更して、ビデオ形式、フレームレート、オーディオ形式、キャプチャ用に確保するディスク容量を選択するには、[詳細] をクリックします。
- 11 次に、[録画時間 \_\_ 分] に、録画する時間を入力します。または、録画を手動で停止するかディスクがいっぱいになるまで録画するには、[スペースが押されたときに停止] を選択します。
- 12 [録画するドライブ] で、録画したデータを保存するディスクドライブを選択します。
- 13 [OK] をクリックして変更を適用し、もう一度 [OK] をクリックして設定メニューを終了します。
- 14 [キャプチャ ビデオ] アイコンをクリックして、ビデオ キャプチャの設定を行います。
- 15 ビデオデッキまたはビデオカメラを、録画を開始できる状態にして待機させます。
- 16 [OK] をクリックして、ビデオ キャプチャを開始します。キャプチャ中はキーボードまたはマウスは使用できない点に注意してください。また、ビデオ プレーヤー ツールバーのカウントダウン タイマーに、キャプチャ可能なディスク容量が表示されることを覚えておいてください。
- 17 キャプチャが完了したら、[スペース] キーを押すか、マウスのボタンをクリックします。
- 18 キャプチャしたデータを保存する場所とファイル名を選択します。

## キャプチャしたビデオとオーディオの再生

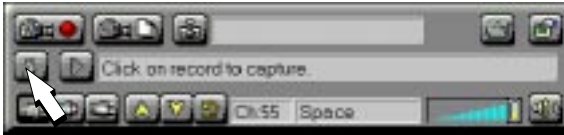
キャプチャしたビデオとオーディオを再生するには

デジタル VCR パネルの  ボタンをクリックします。

ALL-IN-WONDER PRO がキャプチャしたファイルを再生します。

## キャプチャしたビデオとオーディオの編集

ビデオ編集機能で、キャプチャしたクリップの中で最初と最後の箇所をマークすると、選択された部分だけを保存することができます。



デジタル VCR で  
[イメージ編集] ボタンをクリックします。




デジタル VCR パネルは、編集パネルに変化します。

状況依存ヘルプは、[F1] キーを押すと表示されます。

コントロールには、すべてバブルヘルプが用意されています。カーソルをコントロール上に移動すると、そのコントロールの説明が表示されます。

## ATI VIDEO PLAYER の設定

ALL-IN-WONDER PRO のデフォルト設定を変更する必要は通常はありませんが、[設定] ダイアログ ボックスを使って目的に合った設定に変更することもできます。

タスク コントロール パネルの  ボタンをクリックすると、次のダイアログボックスが表示されます (特定のモードでないと表示されないダイアログボックスもあります):

表示	<p>ディスプレイの一般的な機能の設定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• パネルサイズの調整</li> <li>• パネルをグリッドにスナップと、常に手前に表示</li> <li>• バブル ヘルプの有効/無効</li> <li>• 固定基準率の有効/無効</li> <li>• プレーヤーを隠すホットキーを割り当てる</li> <li>• ライブ TV とデスクトップ パターンを取り替える</li> </ul>
スチル キャプチャ	<p>スチル フレームのキャプチャのコントロール</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• スチル フレームをクリップボード、番号付きファイル、ウィンドウのいずれかに保存</li> <li>• キャプチャした画像用のプリンタ設定</li> <li>• スケール、イメージ品質、サイズの指定</li> </ul>
ビデオ	<ul style="list-style-type: none"> <li>• カラー、ティント (NTSC ビデオのみ)、コントラスト、ブライトネスの調整</li> <li>• 入力コネクタの選択 (TV、コンポジット、S-ビデオ)</li> <li>• 放送規格の選択: NTSC、PAL、SECAM (この機能は、特定のボードでのみ有効)</li> <li>• フィールド表示の指定</li> </ul>
TV チューナー	<ul style="list-style-type: none"> <li>• アクティブなチャンネルの自動スキャンと、その結果をリストに追加</li> <li>• リストにないチャンネルの追加、削除、名前の変更</li> <li>• アンテナまたはケーブル入力、ケーブル規格の選択</li> <li>• スライダを使ったチャンネル割り当て</li> <li>• 選択したチャンネルのロック</li> </ul>
字幕 (NTSC ビデオのみ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ビデオの上にクローズド キャプション テキストを表示</li> <li>• テキストのバックグラウンドの選択</li> <li>• クローズド キャプション テキストをテキスト ファイルに保存</li> </ul>



ホットワード (NTSC ビデオのみ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ クローズド キャプションでのホットワード使用の有効/無効</li> <li>・ ホットワード選択の追加と削除</li> <li>・ ホットワードを使って自動的に転記</li> </ul>
キャプチャ (VCR設定)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 録画品質の選択</li> <li>・ 録画時間の指定</li> <li>・ スペースが押されたときに停止</li> <li>・ キャプチャしたビデオの保存ドライブの指定</li> <li>・ [詳細] ボタンをクリックして、自動設定を変更し、Video for Windows のキャプチャ オプションにアクセス</li> </ul>
詳細設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ フレーム レートの選択</li> <li>・ オーディオ形式の選択</li> <li>・ メモリカードにキャプチャ</li> <li>・ キャプチャを指定した時間内に収める</li> <li>・ 残しておくディスク容量をパーセントで指定</li> <li>・ 最大ファイル サイズの指定</li> </ul>
MPEG	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ スケールをフレームか時間で選択</li> <li>・ スライダ ポジションを更新</li> <li>・ CD を自動的に再生</li> </ul>
ディスク 情報	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ディスク トラックおよび現在の演奏リストの表示</li> <li>・ 演奏リストにトラックを追加/削除</li> <li>・ アーティスト名やディスク タイトルの入力</li> </ul>
プログラム ロック アウト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ プログラム ロック、プログラム ロックアウト ページへのアクセス、ロック プログラムへのアクセス、チャンネル オーガナイザーへのアクセス、ダブルロックされているチューナー パネル、ダブルロックされているチャンネルなどのパスワード設定</li> </ul>
TVマガジン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ イメージ レイアウトの指定</li> <li>・ 大文字/小文字変換</li> <li>・ 白黒画像として保存</li> <li>・ 画像ごとのテキストの行数を指定</li> <li>・ 宣伝抜き</li> </ul>

スケジュール  
表示

- スケジュールされたイベントの一覧
- スケジュール時刻の指定
- ファイルの再生、TV鑑賞もしくはCD再生を選択
- フルスクリーンでの表示
- クローズキャプション テキストの複写
- スケジュールされたイベントの無効
- プレーヤーを閉じる
- 新規イベントの入力
- スケジュールから選択されたイベントまたはすべてのイベントを削除

設定ダイアログに関する追加情報が必要な場合は、[ヘルプ] ボタンをクリックしてください。ALL-IN-WONDER PRO の設定や実行に関して問題が発生した場合は、[トラブルシューティングのヒント](#) (ページ 67) を参照してください。

## 第 4 章

# Windows® 98 ユーザーの方へ

Windows® 98 では、ALL-IN-WONDER PRO ユーザーは多くのさまざまな新機能を利用することができます。これらの機能を利用するには、まずこのガイドの第 2 章にあるインストール方法に沿って、Windows® 95 用に ALL-IN-WONDER PRO を設定してから Windows® 98 にアップグレードしてください。ハードディスクを再フォーマットする必要はありません。



本章の内容...

- [Windows® 98 のマルチモニタ サポート](#)  
(ページ 60)
- [NetMeeting™ 2.1](#) (ページ 61)

## Windows® 98 のマルチモニタ サポート



**注意**  
複数のモニタと一台のテレビを同時に使用することができます。

Windows® 98では、モニタごとに別のPCIまたはAGPグラフィックカードをインストールすることで、同時に複数のモニタを使用することができます。マルチモニタでは、デスクトップを複数のモニタで表示したり、各モニタで別のプログラムを動作させたり、最新のゲームを複数のビューで表示させることもできます。また、モニタごとに異なる解像度や色数を設定することもできます。

Windows® 98では、一つのグラフィックカードが「プライマリ」グラフィックカードとして自動的に指定される点に注意してください。他のグラフィックカードは「セカンダリ」グラフィックカードとして指定されます。特定の3Dおよびマルチメディア機能は、「プライマリ」グラフィックカードでのみ実行できます。複数のグラフィックカードをインストールする場合は、次の点に注意してください：

- 同じシステムにPCIとAGPグラフィックカードをインストールすると、AGPグラフィックカードがセカンダリグラフィックカードになります。
- 同じシステムに複数のPCIグラフィックカードをインストールすると、番号の低いPCIスロットにインストールされているグラフィックカードがプライマリグラフィックカードになります。コンピュータにISAスロットも装備されている場合、一般的にはISAスロットから最も遠いPCIスロットがこれにあたります。スロットの選択についての詳細は、コンピュータのマニュアルを参照してください。

ATIカードのインストールとWindows® 98用拡張ドライバについての最新情報は、ATIインストレーションCD-ROMのREADMEファイルに記述されています。

### 注意



いくつかのマザーボードでは、AGPカードをプライマリグラフィックカードとして動作させることができます。この機能を有効にするためには、マザーボードのフラッシュBIOS（例えばASUS、Intel）が必要です。マザーボードの製造元のWebサイトなどで情報を確認してください。

## NetMeeting™ 2.1

Windows® 98 の NetMeeting 2.1 は、マルチポイントデータ カンファレンス用のインターフェイスと任意の Windows ベースのアプリケーションを仮想的に同調させる機能を提供しています。さらに、LAN またはインターネット上で高品質のビデオ会議を行うことができます。必要なものは、コンボジットまたは S-ビデオ出力が可能なデジタルカメラだけです。ALL-IN-WONDER PRO のビデオ入力ポートと接続したら、コンピュータをインターネット ビデオ電話として使用できます！

コンピュータに Microsoft NetMeeting をインストールするには

**注意**  
NetMeeting  
を利用する  
ためには、  
Windows  
98 用また  
は ATI 5.20  
以降のデ  
イスプレ  
イドライ  
バが必  
要です。

- 1 Windows のタスクバーで [スタート] をクリックします。
- 2 [プログラム] をポイントし 、[Internet Explorer] をポイントし 、[Microsoft NetMeeting] をクリックします。

NetMeeting インストール ウィザードが実行され、簡単なステップで使用するドライバを確認してきます。次のドライバを選択してください:

VfW MM 16-bit WDM Capture



## 第 5 章

# ヒントとトリック

この章では、ALL-IN-WONDER PRO の新しい活用方法について説明します。20 ページの説明に沿って、ビデオカメラを ALL-IN-WONDER PRO に接続してください。ほとんどのビデオカメラとデジタルカメラには、テレビ上にリアルタイムに映像を送るためのコンポジットまたは S-ビデオ出力が用意されています。



本章の内容...

- [ビデオ メール](#) (ページ 64)
- [ストップモーション アニメーション](#) (ページ 64)
- [セキュリティ カメラ](#) (ページ 64)

## ビデオ メール

ビデオ、オーディオのキャプチャ (ページ 51) を参照してください。

ALL-IN-WONDER PRO を使ってビデオクリップをキャプチャし、電子メールに添付して家族や知人に送ることができます。ビデオ ファイルのサイズは非常に大きいので、小さなサイズ - 240x160 またはそれ以下 - でキャプチャを行い、ALL-IN-WONDER PRO のビデオ圧縮機能を使用してサイズを更に減らします (ビデオ ファイルの圧縮に関する情報は、53 ページを参照してください)。

- Indeo 3.2 または 4.1 は、画質をほとんど落とすことなくファイルサイズを大幅に減らすことのできる最も一般的な codec (エンコーダ-デコーダ) です。Windows 95 / Windows 98 システムは、Indeo 3.2 を再生できます。
- ATI VCR 1.0 または 2.0 を使用すると、ビデオを瞬時に圧縮できますが、受信側のコンピュータがファイルを再生できるようになっていなければなりません。

## ストップモーション アニメーション

ビデオのキャプチャ (ページ 52) を参照してください。

フレームのシーケンスをキャプチャする機能を使用すると、一連のスチルを録画して .AVI ムービーとして保存できます。この機能を利用して、"クレイメーション" のようなムービーを簡単に制作することができます。

## セキュリティ カメラ

ビデオのキャプチャ (ページ 52) および ATI VIDEO PLAYER の設定 (ページ 56) を参照してください。

ALL-IN-WONDER PRO には、非常に長い時間ビデオをキャプチャするための便利な方法が用意されています。もうテープの残り時間を気にする必要はありません! ALL-IN-WONDER PRO を低いビデオキャプチャ フレーム レートに設定するだけで、一度に多くのハイクオリティなスチルイメージを自動的にキャプチャできます。

### 推奨設定

codec	ATI VCR 2.0
サイズ	320x240
フレーム レート	1 フレーム / 秒



## 第 6 章

# リファレンス

本章では、ALL-IN-WONDER PRO に関するトラブルシューティングのヒントや仕様について説明します。



### 本章の内容...

- [診断プログラムの実行](#) (ページ 66)
- [トラブルシューティングのヒント](#) (ページ 67)
- [ATI マルチメディア チャンネル \(AMC\)](#) (ページ 72)
- [ALL-IN-WONDER PRO ビデオ モード一覧](#) (ページ 74)
- [Compliance Information](#) (ページ 76)

## 診断プログラムの実行

注意  
診断プログラムは  
Windows の  
MS-DOS  
ボックスで  
は実行できません。

診断プログラムを実行すると、カードのハードウェアをテストできます。インストールされているすべてのグラフィックモードを表示、テストできます。

MS-DOS上で診断プログラムをコピーして実行するには

- 1 コンピュータを MS-DOS モードで起動します。
- 2 ATI インストレーション CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。
- 3 MS-DOS プロンプトで、次のように入力します:  
XCOPY D:¥UTILITY¥M64DIAG.EXE c:¥mach64¥ /Y  
(ドライブ名が D 以外の場合は実際のドライブ名に置き換えてください)

ATI VIDEO PLAYER がインストールされていない場合は、ディレクトリを作成する MD コマンドを使って、mach64 のディレクトリをハードディスクに作成する必要があります。

ここで、M64DIAG.EXE プログラムがハードディスクにコピーされます。

- 4 「CD C:¥MACH64」と入力します。
- 5 「M64DIAG」と入力します。
- 6 [ENTER] を押してプログラムを実行します。
- 7 [診断プログラム] を選択します。
- 8 テストする回数を入力します。

## トラブルシューティングのヒント

問題が発生した場合は、次のトラブルシューティングのヒントを参考にしてください。より高度なトラブルシューティング情報については、お求めの販売元までお問い合わせください。

### 基本的なトラブルシューティングのヒント

- カードが拡張スロットにきちんと挿入されているかどうかをチェックしてください。PCIカードの場合、これでも問題が解決されない場合は、別のPCI拡張スロットを使用してみてください。
- モニタ ケーブルがカードのコネクタにしっかりと固定されているかどうかを確認してください。
- モニタとコンピュータが電源に接続され、電源が正しく入っているかどうかを確認してください。
- Windows<sup>®</sup> 95 / Windows<sup>®</sup> 98 では、コンピュータにオンボードのグラフィック機能が搭載されている場合、マザーボードのグラフィック機能を無効にする必要があります。詳細は、コンピュータのマニュアルを参照してください。
- 拡張ドライバをインストールするときに正しいモニタが選択されていることを確認してください。
- 室内アンテナを使用している場合は、アンプ付きモデルの方が良い画像が得られます。電波の妨害を避けるため、コンピュータのモニタからアンテナをできるだけ遠ざけてください。
- オーディオ カードのライン入力アクティブになっているかどうかを確認してください ([Windows<sup>®</sup> 95 / Windows<sup>®</sup> 98 のボリューム コントロール](#) (ページ 22) を参照してください)。

## Windows® 95 / Windows® 98 のトラブルシューティングのヒント

Windows® 95 または Windows® 98 のトラブルシューティングのヒントは、タスクバーの ATI アイコンを右クリックして、[トラブルシューティング] を選択してください。

起動時に問題が発生した場合は、コンピュータを Safe モードで起動してください。

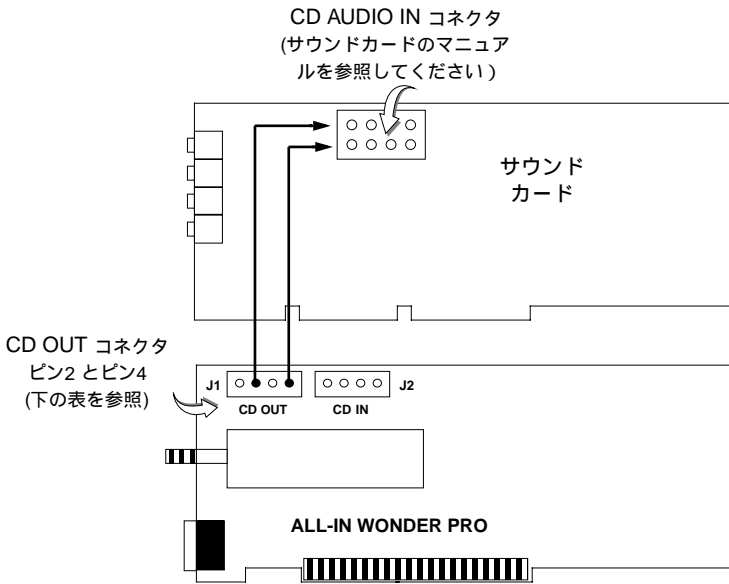
Windows® 95 / Windows® 98 を Safe モードで起動するには

- 1 コンピュータの電源を入れます。
- 2 Windows® 95 画面に「Starting Windows 95 ...」と表示されたら [F8] キーを押します。  
Windows® 98 画面に Windows 98 スタートアップ メニューが表示されるまで [CTRL] キーを押したままにします。
- 3 Safe モードを選択します。
  - Windows® 95 / Windows® 98 の起動時に自動的に実行されるプログラムをすべて無効にしてください。
  - [画面のプロパティ] で、正しいモニタとディスプレイドライバが選択されているかどうか確認してください。詳細は、[スタート]メニューから[ヘルプ]をクリックして、ディスプレイに関するヘルプを参照してください。
  - メモリ マネージャが起動しているか、正しい設定がされているかどうかを確認してください。
  - ATI インストレーション CD-ROM のルートディレクトリにある Windows® 95 / Windows® 98 README ファイルに含まれている追加情報を参照してください。

オーディオが聞こえない場合は、サウンドカードのライン入力がアクティブになっているかどうか確認してください ([Windows® 95 / Windows® 98 のボリュームコントロール](#) (ページ 22) を参照してください)。

## CD オーディオ コネクタ

以下のイラストは、ALL-IN-WONDER PRO カードの CD オーディオ コネクタについて表示したものです。



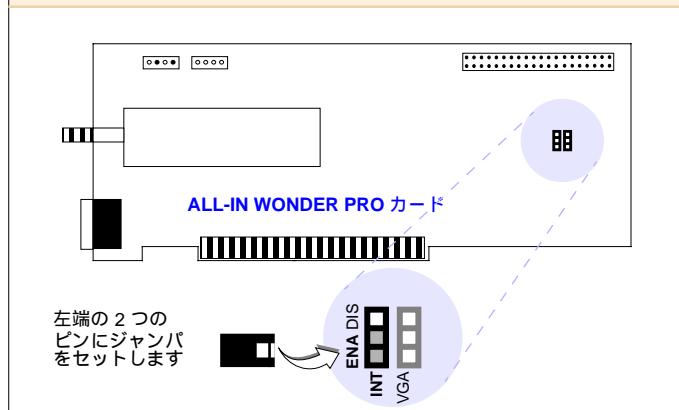
この表は、ALL-IN-WONDER PRO カードの CD オーディオ コネクタのピンの割り当てをリストしたものです。

ALL-IN-WONDER PRO	信号	PIN
J2	CD IN	Pin 1 - GND
J2	CD IN	Pin 2 - LEFT IN
J2	CD IN	Pin 3 - GND
J2	CD IN	Pin 4 - RIGHT IN
J1	CD OUT	Pin 1 - GND
J1	CD OUT	Pin 2 - LEFT OUT
J1	CD OUT	Pin 3 - GND
J1	CD OUT	Pin 4 - RIGHT OUT

## ビデオ キャプチャ

ビデオをキャプチャするときに問題が発生した場合は、ALL-IN-WONDER PRO カードの JU1 ジャンパが ENA に設定されていることを確認してください。

ALL-IN-WONDER PRO のビデオ キャプチャ機能を使用するには、カードで JU1 ジャンパ (INT と書かれています) が ENA に設定されていることを確認してください。




## ATI VIDEO PLAYER を削除するには

- 1 Windows のタスクバーで [スタート] をクリックします。
- 2 [設定] をポイントします ▶。
- 3 [コントロール パネル] をクリックします。
- 4 [アプリケーションの追加と削除] をダブルクリックします。
- 5 リストから [ATI VIDEO PLAYER] を選択します。
- 6 [追加と削除...] をクリックします。
- 7 [OK] をクリックします。

## ALL-IN-WONDER PRO 用 Windows® 98 CD ドライバをインストールするには

これらの  
ドライバは  
ATI VIDEO  
PLAYER  
では動作し  
ない点に注  
意してくだ  
さい。

- 1 Windows のタスクバーで [スタート] をクリックします。
- 2 [設定] をポイントし 、[コントロール パネル] をクリックします。
- 3 [システム] アイコンをダブルクリックします。
- 4 [デバイス マネージャ] タブをクリックします。
- 5 [ディスプレイ アダプタ] をダブルクリックします。
- 6 ATI カードをクリックします (ATI 3D RAGE PRO と表示されます)。
- 7 [プロパティ] をクリックします。
- 8 [ドライバ] タブをクリックします。
- 9 [ドライバの更新] をクリックします。
- 10 [次へ] をクリックします。
- 11 [明示場所にあるすべてのドライバのリストを表示する] を選択し、[次へ] をクリックします。
- 12 [ALL-IN-WONDER PRO (atir3)] をクリックして選択してから [次へ] をクリックします。
- 13 ドライバは、c:\windows\dxati.inf にリストされます。[次へ] をクリックします。
- 14 [完了] をクリックして、Windows を再起動します。

<b>注意</b>	Windows はドライバがインストールされた後、自動的に再起動します。
-----------	--------------------------------------

## ATI マルチメディア チャンネル (AMC)

AMC は、VGA機能コネクタ (VFC) との互換性に加え、音声のシリアル コントロールや供給も含む新しいマルチメディア デバイス対応の拡張機能も提供します。



ATI の AMC 製品に関する情報は、弊社の Web サイト [www.atitech.ca](http://www.atitech.ca) をご覧ください (英語のみ)。



AMC コネクタは VFC と同じフットプリントを共有する一方で、サポートする別のマルチメディア モードに対してはピンを追加します。AMC / VFC コネクタにリボン ケーブルを接続する時は、細心の注意が必要です。ピンの中には通電しているものもあり、取り扱いを誤ると、グラフィック カードとアップグレード ボードの両方が損傷する恐れがあります。

## 日本のユーザーの方へ...

セカンダリ オーディオ プログラム (SAP) ステレオのサポートは日本ではご利用頂けませんのでご注意ください。



## 仕様

必要なシステム — PCI ローカルバス付き Pentium / Pentium Pro または互換システム。

オペレーティングシステム	Windows <sup>®</sup> 95 または Windows <sup>®</sup> 98 グラフィック機能のみは Windows <sup>®</sup> 3.1x, Windows NT <sup>®</sup> (3.51, 4.0), OS/2 <sup>®</sup> (2.1, Warp) でもサポートされて います。
ビデオ ディスプレ イ バッファ	8MB (アップグレード不可)、 Synchronous RAM。
同期信号	TTLレベル、セパレート水平同期およ び垂直同期。
ビデオ BIOS	PCI 2.1 準拠。
ビデオ出力 コネクタ	15-ピン D シェル (メス)、 IBM 標準。
AMC コネクタ	2x20 ピン ヘッド。2x13 ピン VGA 機能 コネクタと同じフットプリントを共有、 VGA 出力のみ、VESA 標準。
ビデオ割り込み (将来のための予備)	PCI — システムで自動設定/ジャンパ設 定可能 (デフォルトはオフ)。
電力	+5V ±5%, @ 1.3A 基準。
周辺温度	<ul style="list-style-type: none"> <li>動作時 — 10° ~ 50° C (50° ~ 122° F)</li> <li>格納時 — 0° ~ 70° C (32° ~ 162° F)</li> </ul>
相対湿度	<ul style="list-style-type: none"> <li>動作時 — 5% ~ 90% 結露なし</li> <li>格納時 — 0% ~ 95%</li> </ul>
MTBF (平均故障時間)	120,000 時間

## ALL-IN-WONDER PRO ビデオ モード一覧

ALL-IN-WONDER PRO ビデオ モード							
ディスプレイの 解像度	リフレット シュレート (Hz)	水平 周波数 (kHz)	ピクセル クロック (MHz)	色 (1 ピクセルあたりの ビット数)			
				8 MB			
				8	16	24	*32
640x480	60	31.5	25.1	•	•	•	•
640x480	72	37.4	32.0	•	•	•	•
640x480	75	37.5	31.5	•	•	•	•
640x480	85	43.3	36.0	•	•	•	•
640x480	90	48.0	39.9	•	•	•	•
640x480	100	52.9	44.9	•	•	•	•
640x480	120	63.7	55.0	•	•	•	•
640x480	160	84.1	70.0	•	•	•	•
640x480	200	100.2	81.0	•	•	•	•
800x600	48	33.8	36.0	•	•	•	•
800x600	56	35.2	36.0	•	•	•	•
800x600	60	37.8	39.9	•	•	•	•
800x600	70	44.5	44.9	•	•	•	•
800x600	72	48.0	50.0	•	•	•	•
800x600	75	46.9	49.5	•	•	•	•
800x600	85	53.7	56.2	•	•	•	•
800x600	90	57.1	56.6	•	•	•	•
800x600	100	62.5	67.5	•	•	•	•
800x600	120	76.0	81.0	•	•	•	•
800x600	160	99.6	106.0	•	•	•	•
800x600	200	125.9	135.0	•	•	•	•
1024x768	43	35.5	44.9	•	•	•	•
1024x768	60	48.4	65.0	•	•	•	•
1024x768	70	56.5	75.0	•	•	•	•
1024x768	72	58.2	75.0	•	•	•	•
1024x768	75	60.0	78.8	•	•	•	•
1024x768	85	68.7	94.5	•	•	•	•
1024x768	90	76.2	100.0	•	•	•	•
1024x768	100	79.0	110.0	•	•	•	•
1024x768	120	96.7	130.0	•	•	•	•
1024x768	140	113.3	157.5	•	•	•	•
1024x768	150	120.6	160.0	•	•	•	•

ALL-IN-WONDER PRO ビデオ モード							
ディスプレイの 解像度	リフレッ シュ レート (Hz)	水平 周波数 (kHz)	ピクセル クロック (MHz)	色 (1 ピクセルあたりの ビット数) 8 MB			
				8	16	24	*32
1152x864	43	45.9	65.0	•	•	•	•
1152x864	47	44.9	65.0	•	•	•	•
1152x864	60	54.9	80.0	•	•	•	•
1152x864	70	66.1	100.0	•	•	•	•
1152x864	75	75.1	110.0	•	•	•	•
1152x864	80	76.4	110.0	•	•	•	•
1152x864	85	77.1	121.5	•	•	•	•
1152x864	100	90.2	135.0	•	•	•	•
1152x864	120	108.7	172.0	•	•	•	
1280x1024	43	50.0	80.0	•	•	•	•
1280x1024	47	50.0	80.0	•	•	•	•
1280x1024	60	64.0	110.0	•	•	•	•
1280x1024	70	74.6	126.0	•	•	•	•
1280x1024	74	77.9	135.0	•	•	•	•
1280x1024	75	80.0	135.0	•	•	•	•
1280x1024	85	91.2	157.5	•	•	•	•
1280x1024	90	96.2	160.0	•	•	•	•
1280x1024	100	106.4	172.0	•	•	•	
1600x1200	52	68.0	135.0	•	•	•	•
1600x1200	58	75.0	135.0	•	•	•	•
1600x1200	60	76.2	156.0	•	•	•	•
1600x1200	72	89.7	194.4	•	•	•	
1600x1200	75	93.8	202.0	•	•	•	
1600x1200	85	106.2	229.5	•	•		
			*32 - 24bpp カラー データを 32bpp データ形式を使って処理したもの。				

## Compliance Information

### FCC Compliance Information

ALL-IN-WONDER complies with FCC Rules Part 15. Operation is subject to the following two conditions:

- This device may not cause harmful interference, and
- This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with manufacturer's instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Re-orient or relocate the receiving antenna.
  - Increase the separation between the equipment and receiver.
  - Connect the equipment to an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
  - Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.
- The use of shielded cables for connection of the monitor to the graphics card is required to ensure compliance with FCC regulations.
  - Changes or modifications to this unit not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's

### Industry Canada Compliance Statement

ICES-003 This Class B digital apparatus meets all requirements of the Canadian Interference-Causing Equipment Regulations.

Cet appareil numérique de la Classe B Respecte toutes les exigences du Règlement sur le matériel brouiller du Canada.

## CE Compliance Information

EMC Directive 89/336/EEC and Amendment 92/31/EEC, Class B Digital Device

EN 5008-1, Generic Emissions Standard for Residential, Commercial and Light Industrial Products

(EN 55022/CISPR 22, Limits and Methods of Measurement of Radio Interference Characteristics Information Technology Equipment)

Warning: This is a Class B product. In a domestic environment this product may cause radio interference in which case the user may be required to take adequate measures.

EN 50082-1, Generic Immunity Standard for Residential, Commercial and Light Industrial Products

(IEC 801-2, IEC 801-3, IEC 801-4)

Directive EMC 89/336/CEE et amendement 92/31/CEE, dispositif numérique de Classe B

EN 50081-1, Norme sur les émissions génériques pour les produits domestiques, commerciaux et industriels légers

(EN 55022/CISPR 22, Limites et méthodes de mesure des caractéristiques d'interférences radiophoniques, Matériel des technologies de l'information) Mise en garde: ceci est un produit de Classe B. Il risque produire des interférences radiophoniques dans un environnement domestique auquel cas l'utilisateur peut se voir demandé de prendre des mesures adéquates.

EN 50082-1, Norme sur l'immunité générique pour produits domestiques, commerciaux et industriels légers.

(CEI 801-2, CEI 801-3, CEI 801-4)

EMC Richtlinie 89/336/EEC und Änderung 92/31/EEC, Digitale Gerat der Klasse B

EN 50081-1, Allgemeiner Emissions-Standard fur Haushalt- und kommerzielle Produkte sowie Erzeugnisse der Leichtindustrie

(EN 55022/CISPR 22, Beschrankungen und Verfahren der Messung von informationstechnischen Ausrustungen mit Funkstormerkmale)

Warnung: Dies ist ein Erzeugnis der Klasse B. Dieses Erzeugnis kann Funkstorungen im Wohnbereich verursachen; in diesem Fall konnen entsprechende Manahmen seitens des Benutzers erforderlich sein.

EN 50082-1. Allgemeiner Unempfindlichkeits-Standard fur Haushalt- und kommerzielle Produkte sowie Erzeugnisse der Leichtindustrie

(IEC 801-2, IEC 801-3, IEC 801-4)



# 索引

## A

AGP 12

ALL-IN-WONDER PRO

Compliance Information 76

仕様 73

ビデオ モード一覧 74

AMC 72

ATI VIDEO PLAYER

MediaNet 35

TV チューナー 36

Windows 95/98 で開く 18

アンインストール 70

インタラクティブ ディスクの再生 (Video CD 2.0) 33

オーディオ CD の再生 33

オンライン ヘルプ 31

音量 29

コントロール パネル 28

設定 56

使い方 26

テレテキスト 35

パネルの取り付けと取り外し 30

表示パネル 29

モードの切り替え 27

ATI Web サイト 72

ATI マルチメディア チャンネル  
(AMC) 72

## C

Codec 53

## D

DOS ゲーム

VESA BIOS Extensions 23

DOS ゲーム用 VESA BIOS Extensions  
23

## F

FasText 35

## N

NetMeeting 2.1 61

## P

PCI 12

PCI/AGP グラフィック カード 60

## R

Readme ファイル 10

## S

S-ビデオ 20

## T

TV チャンネルのスキャン 39

TV チューナー 36

TV マガジン 47

インスタント リプレイ 48

拡大と縮小 39

クローズド キャプションのテキストを表示する 43

スケジュール表示 45

セカンダリ オーディオ プログラム 49

設定 38

チャンネル ロック 41

チャンネルのスキャン 39

使い方 37

デジタル VCR 46

ビジュアル チャンネル選択 44

ビデオ デスクトップ 43

ビデオとオーディオのキャプチャ 51

プログラム ロック 42

パスワード 40

TV 表示の拡大と縮小 39

TV マガジン 47

## V

VGA 機能コネクタ (VFC) 72

## W

Windows 95/98 のボリューム コント  
ロール 22

Windows 98

ALL-IN-WONDER PRO 用

Windows 98 CD ドライバのイ  
ンストール 71

NetMeeting 2.1 61

プライマリ/セカンダリ グラ

フィック カード 60

マルチモニタ サポート 60

## い

インスタント リプレイ 48

インタラクティブ ディスク (Video  
CD 2.0) 33

## お

オーディオ CD 33

オンライン マニュアル 10

音量

操作とミュート 29

## き

キャプチャ

スチル画像 52

ビデオ 52

キャプチャしたビデオとオーディオ  
の再生 55

キャプチャしたビデオとオーディオ  
の編集 55

## く

クローズド キャプションのテキスト  
表示する 43

複写する 43

## こ

入力アダプタと出力アダプタ

コンピュータ上で映画鑑賞/ビデ  
オのキャプチャ 20

コントロール パネル 28

コンピュータ上で映画鑑賞 20

コンピュータの出力を表示 21

コンピュータの出力をビデオテープ  
に録画 21

コンポジット ビデオ 20

## さ

サウンドカード コネクタ

TV オーディオ入力用に選択 22

## し

仕様 73

診断プログラム

実行する 66

## す

スケジュール表示 45

スチル画像のキャプチャ 52

## せ

セカンダリ オーディオ プログラム  
49

日本でのステレオサポート 72

## ち

チャンネル ロック 41

## て

デジタル VCR 46, 51

MediaNet テレテキスト

MediaNet 35

テレテキスト 35

テレビ 21

ALL-IN-WONDER PRO に接続す  
る 49

TV オーディオ入力用サウンド  
カード コネクタの選択 22

受信のヒント 23

## と

ドライバ 17

ATI インストール CD-ROM  
17

ATI の Web サイトからダウンロー  
ド 18

トラブルシューティングのヒント 67

CD オーディオ コネクタ 69

Windows 95/98 68

ビデオ キャプチャ 70



## に

- 入力アダプタと出力アダプタ 19
- コンピュータ上で映画鑑賞/ビデオのキャプチャ 20
- コンピュータの出力をテレビで表示/ビデオテープに録画 21

## は

- ハードウェアとソフトウェアのインストール
- 入力アダプタと出力アダプタ 19
- ATI 拡張 Windows 95/98 ソフトウェアのインストール 16
- Windows 95/98 用 ATI RAGE ファミリー拡張ドライバと ATI VIDEO PLAYER のインストール 17
- Windows 95/98 用拡張ドライバと ATI VIDEO PLAYER のインストール 16
- コンピュータの準備 12
- ハードウェアのインストール 12

## ひ

- ビジュアル チャンネル選択 44
- 必要なシステム環境 9
- ビデオ デスクトップ 43
- ビデオ メール 64
- ビデオ圧縮 64
- ビデオ モード一覧 74

ビデオ圧縮 64

ビデオとオーディオのキャプチャ 51

ビデオのキャプチャ 20, 52

codec 53

表示パネル 29

サイズ変更 29

ヒントとトリック

ストップモーション アニメーション 64

セキュリティ カメラ 64

ビデオ メール 64

## ふ

プライマリ/セカンダリ グラフィックカード 60

プログラム ロック 42

## ほ

ボリューム コントロール 22

ホットワード 40

## ま

マルチ モニタ サポート 60

## ひ

## り

リフレッシュ レート 74